

## 6 月 24 日(土) 第 56 回総会 多数参加を!



山浦善樹弁護士

山浦氏は旧丸子町出身。一橋大  
 学法学部を卒業後、1971年に  
 司法試験に合格、83年に山浦弁護  
 士事務所を開設。2004年から  
 山梨学院大学や筑波大学の法科大  
 学院教授を務め、12年に最高裁判  
 所判事に任命され、任期4年半で  
 民刑合わせて約1万8千件を担当  
 されました。講演会では、ご自身  
 の生い立ちから法曹を志すまで、  
 街の弁護士から最高裁判事への転  
 身、最高裁判所での仕事、法律家  
 にとっていちばん大事なことは何  
 かなどご講演いただきます。

「最高裁判事になったマチ弁の思うこと」  
 関東同窓会は6月24日(土)、千代田区一ツ橋の如水会館で第56回総会・  
 懇親会を開催します。今年のイベントは昨年7月まで最高裁判所判事を  
 務められた山浦善樹弁護士による講演と、母校室内楽班による演奏です。  
 多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

### 山浦善樹氏(63期)が講演



上田高校室内楽班 第20回記念 定期演奏会  
 2017年3月19日 於 上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ 大ホール

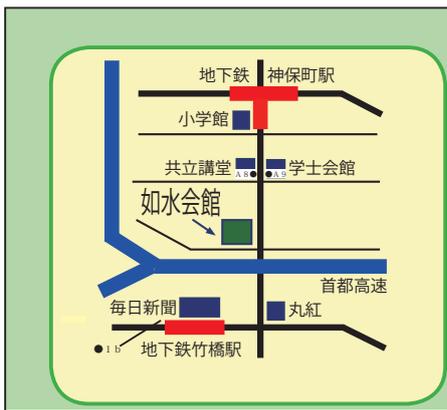
演奏する上田高校室内楽班

今年には室内楽班の演奏  
 真田丸テーマに期待!  
 懇親会では一昨年に続き、母校室内楽班  
 の演奏を予定しています。柳澤顧問からの  
 メッセージを紹介します。

実行委員期は70、75、  
 80、85、90期です!

この度は関東同窓会  
 総会に室内楽班をお招  
 きくださり、班員・顧  
 問一同、心より感謝申  
 し上げます。当日は、  
 第60回松尾祭の直前に  
 あたりますので、松尾  
 祭のクラシックコンサ  
 ートで演奏する曲の  
 他、皆さまご期待の真  
 田丸オーブニングテー  
 マの弦楽合奏版をお聴  
 きいただく予定です。  
 ご期待ください。

会場では会員の作品展示、頒布も実施します。書籍、写真、随筆、紀行文、  
 手工芸品などの出品、班活動、同窓・同期・同級会活動の記録などの展  
 示を歓迎します。【申し込み・問い合わせ】副会長 池田有美子(69期)  
 電話 080-3579-2675 メール yxy@mub.biglobe.ne.jp



- 【日時】 6月24日(土)  
 12:15 受付開始  
 13:00 ~ 17:30 講演会、総会、演奏会、懇親会
- 【会場】 千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 (☎ 03-3261-1101)
- 【会費】 6,000円 (112、113、114期は2,000円)  
 115期は無料(予約申し込みが必要)
- 【交通】 ▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車  
 A8, A9 出口 徒歩3分  
 ▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b 出口 徒歩4分

# 同窓会の発展を願いつつ

## 御礼とお願い

会長 高梨奉男 (62期)

早いもので間もなく3年の任期が終わります。大過なく任務を全うできそうですが、会員の皆さまのご理解とご協力のおかげと感謝致しております。

会員親睦の場は、従来の新年会とゴルフ懇親会の他、やまびこ句会、赤松小三郎研究会、女性同窓生の会は定着化し参加者も増加、新たに絵画同好会が生まれまし



た。OB・OGの若手音楽家も連携を深めようとして

います。総会後の懇親会では、母校現役生の音楽班演奏は好評ですが、基金活用の道が開けたことにより、恒例化されるかもしれません。大先輩の皆さんが基金を蓄えて下さったおかげです。あらためて感謝申し上げます。財政難を克服すべく「会費納入促進キャンペーン」を実施しました。初めて会費納入をいただいた方が71人です。同窓会へのご理解をいただけたこと大変感謝しております。当会発展の課題ははつきりして

実績とは言えません。

総会・懇親会の会費は値上げを抑えてきましたが、限界に来ていようにも思います。参加者が280人を超えればよいのですが、高齢化した参加会員の減少傾向はやむを得ませんから、70期台以降の参加者増が必須です。役員同期の皆さんや期代表幹事のご協力がなければ達成不可能です。会報は多くの人に読まれていまいし、充実した紙面にすべく、編集長の努力はもちろん、寄稿して下さった多くの方々に、そして広

告掲載をして下さったOBの皆さんに感謝申し上げます。ホームページは母校、同窓会本部や地域同窓会、同期会のホームページにもリンクしています。各地に居住する級友や会の動向が分るかもできません。ぜひクリックしてみてください。

同窓会の仕事はボランティアによつて成り立っています。各副会長は常設委員会を統括しつつ副幹事が仕事を補佐しておりますが、とりわけ幹事長ポストは対応すべきこと多数です。次期体制で

は役員数を少し増やし、副幹事長に一端を担っていただくことになるでしょう。役員でなくとも「少し助けてやろう」という方、歓迎します。4月の幹事会で新執行部案のご了承を頂きました。正式には6月の総会決議を得てからですが、新執行部へのご支援をお願い申し上げます。

## ミニコンサートで新年会 高梨会長「元気に頑張ろう」



演奏する塩野入さん(右)と山岸さん

上田高校関東同窓会は1月19日、千代田区一ツ橋の教育会館で恒例の新年会を開催した。参加者は44〜5期から105期の計108人で、塩野入清美さん(85期)のバイオリンと山岸麻悠美さん(101期)のピアノによるミニコンサートを楽しんだ。

「私たちが負けないように元気を出して頑張ってくださいませ」と呼び掛けた。参加者の最年少で、

昨年(103期)の三本締めでお開きにした。

田丸」のメインテーマ。演奏が終

続いた。圧巻は昨年1年間毎週日曜日流れ続けた大河ドラマ「真田丸」のメインテーマ。演奏が終

わるとひととき大きな拍手が湧いた。最後は演奏に合わせて上田高等学校校歌を全員で斉唱、「アンコール」の声も上がった。

懇親会では高梨奉男会長が、新年会の出欠はがきから今年96歳になる岩下運雄さん(38期)の「脚腰は弱ってききましたがゴルフはしています」という近況などを紹介。

塩野入さん、山岸さんのほか、昨年の総会のトロンボーン奏者奥村晃氏(89期)、参加者の最長老手塚敬一氏(44〜5期)らが次々にあいさつに立ち、小泉行徳氏と一之瀬康利氏(いずれも75期)がギターとサククスによる演奏と歌を披露し会を盛り上げた。

ビバルディの四季から「春」、美空ひばりの歌で知られる「川の流れのように」、ビートルズの「イェスタデイ」などおなじみの曲が

「私たちが負けないように元気を出して頑張ってくださいませ」と呼び掛けた。参加者の最年少で、

最後は寺島さんの次に若い大谷真宙さん(103期)の三本締めでお開きにした。



# 会長候補に上原昇氏 (65 期)

## 幹事長候補は田口博氏 (66 期)

関東同窓会現執行部は6月24日の総会で3年間の任期を終了し退任します。次期役員選考委員会(委員長・高梨奉男)は4月20日の幹事会で新会長候補に上原昇氏(65期)、幹事長候補に田口博氏(66期)を推薦することを提案し、了承されました。総会での承認を経て、次期執行部がスタートします。

### 会長候補 上原昇



このたび、第19代関東同窓会会長候補になりました65期の上原昇です。

まず、高梨会長以下、現執行部の苦勞に対し感謝申し上げます。

関東同窓会は1984(昭和59)年、同窓会東京支部から改称以来、多くの先輩たちの熱意と努力により組織運営がなされてきました。私たちはその歴史と伝統を守りながら、その中に新しい息吹を吹き込んで会を繋いでいかなければなりません。

同窓会で取り組むべき課題は、組織の永続的な発展・活性化と財政の健全化に尽きると思います。私はこれまで長い間、関東同窓会に役員として関わってきました。また同窓会本部の理事も務め、地元上田で多くの仲間との人的交流もあります。こうしたキャリアを生かし、新執行部一丸となって3年間頑張つてまいります。皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【略歴】上田市上常田出身(上田一中)、早稲田大学政経学部卒、71年味の素(株)入社、広報、事業部門などを経て、関連会社のデリカエース(株)社長、シマダヤ(株)監査役など歴任後、2012年退社、趣味は映画鑑賞、ゴルフなど。

### 次期役員候補

会長	上原 昇 (65期)
副会長	原田 義則 (65期)
〃	塩野崎英二 (66期)
〃	増澤 章 (68期)
〃	池田有美子 (69期)
幹事長	田口 博 (66期)
会計長	堤 達 (67期)
編集長	本村 龍生 (69期)
副幹事長	古畑 克巳 (69期)
〃	荒木由美子 (69期)
〃	中村 冠 (70期)
〃	望月 亮子 (71期)
〃	関 博明 (72期)
〃	福田 礼子 (72期)
〃	渡邊 温子 (72期)
〃	橋詰 富博 (73期)
〃	小泉 行徳 (75期)
〃	一之瀬康利 (75期)
〃	鴫澤 省一 (76期)
〃	渡邊 博 (78期)
〃	戸田 由香 (79期)
〃	石黒久仁子 (80期)
〃	四方ゆかり (81期)
副会計長	荻原 貴 (79期)
監事	清水 通男 (66期)
〃	倉沢 裕 (69期)

### 幹事長候補 田口博



幹事長候補として推薦されました田口博(66期)です。私にとつて「同窓会

」のイメージは、現役を引退された方々の「いいこの場」程度でした。でも66期が実行委員期の時に参加して以来、諸先輩や同輩の方々の多方面にわたるご活躍の実態を知り、もつと若いうちにお知り合いになれていたら、仕事上でもつと幅が広がり、日常生活なかでもつとすてきな出来事があったのでは…そんな気がしています。

若人たちが参加する同窓会、参加者皆さんの交流が新しい発見につながる同窓会、そんな会にしたいと思えます。微力ではございますが、精いっぱい頑張りますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【略歴】市内旧鍛冶町出身。在学中はサッカー班に所属、3年次に主将として高校総体など全国大会に3回出場。早稲田大学理工学部卒業後、日本電子(株)入社。米国デュボン社、オランダ国フィリップス社で医療機器販売を担当。医療用品販売会社の(株)八神製作所常務執行役員。現在は金属技研(株)で医療応用技術のアドバイザー。



## 銀河総合法律事務所

GINGA LAW OFFICE

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館6階  
TEL 03-6256-9004 FAX 03-6256-9014

弁護士 坂口公一 弁護士 加藤興平 弁護士 岡田泰亮 弁護士 濱田浩司  
(67期・東御市出身)

<http://ginga-lawoffice.jp>

# 創立120周年に向け議論

## 上田高校同窓会理事長 金子元昭 (68期)



関東地区は人口の集積が進んでおり、同窓生の数も極めて大きな

地域です。関東同窓会はその中で活発な活動を続けてこれられ、本部としても心より感謝致しております。

さて、日置顧問から理事長職を引き継いで1年が経過しました。財政基盤の強化は依然として大きな課題であり、本年度もいくつかの新たな取り組みを計画致しております。

昨年のNHK大河ドラマで上田は大勢の観光客を迎え、大変な盛り上がりを見せました。今年になっても多くのお客さまがあり、母校の校門も観光コースとなっています。これが同窓会活動にもプラスになることを期待したいと思います。

2020年は母校の創立120周年となるため、3月の理事会で活動について議論を始めました。2年前から校長先生からのご要請で、「上田高校誌 高校編2」の編さんを始めております。

役高校生へのサポートにつきましては、例年どおりの事業を実施する予定です。また、もう一つの任務である会員相互の親睦についても、会員大会など、従来からの行事に加え、若手の活動を応援する活動も追加したいと思っております。

関東同窓会の皆さまには関東同窓会の会費の他、本会の年会費につきましてもご考慮賜りたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。そして、関東同窓会のますますのご発展と皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

同窓会の重要な任務である、現

# 改めて振り返る「試百難」

## 総会実行委員長 中村 冠 (70期)

はじめ

母校の公式ホームページでは「上田高校のアイデンティティは校歌にもある『試百難』にある」と明言している。

校歌を通じてたまたき込んだ

「試百難」という言葉に反応しない同窓生はいないでしょう。

さて、6月24日(土)はいよいよ関東同窓会総会です。

共通のバックグラウンドを持つ大勢の同窓生が集うことでのみ成功します。大勢の参加

を切に願います。「知り合いがいそうもないからなあ」とは思わないでください。少なくとも誰もが同じ校門をくぐったことが分かっちゃっていますので…。話しかけりゃなんとでも。

今回の目玉は、元最高裁判事の山浦善樹さんの講演です。法曹界の第一線でご苦労されたからこそ人間味あふれる貴重なお話が聞けるでしょう。

そして大懇親会は決して外さないでください！実行委員期の70期を中心に「今年こそ野球部は甲子園へ！」など、盛り上げます！

音楽家・コカリナ演奏家

黒坂黒太郎 (正文) 66期

<http://www.kocarina.net/>

司法書士事務所  
リーガルオフィス白金  
司法書士 飯田 茂幸 (90期)

〒108-0072 東京都港区白金1-25-13  
TEL 03-16227713  
FAX 03-16227710  
03-16227710  
03-16227710  
03-16227710  
03-16227710

## 71人が初納入 16年度年会費納入促進キャンペーン 会計長 塩野崎英二 (66期)

会報93号で年会費の納入をお願いし、併せて例年どおり1月～3月まで納入促進キャンペーンを行いましたので成果について報告させていただきます。

今回は関東同窓会の次代を担っていただける70期代の代表幹事の方々に集っていただき、11月から先行してキャンペーンを開始しました。

70期代については全期参加とはいきませんでした。8期の代表幹事の方々に非常に精力的に声掛けをしていただき、期間納付98人、うち34人が年会費を初納入という結果で、まさに「納付者拡大」を実行していただきました。

旗振り役の代表幹事の方々へは途中経過を都度整理して連絡させていただいておりましたが、日々拡大していく会費振り込みを見て皆さまの絆の強さを実感する日々でした。

全体の成果は期間納付者339人、うち71人の会員が初納入、期間に納付いただいた金額は1,666千円となりました。

2016年度は皆さまのご協力で年度会費収入計画3,000千円に対して3,450千円と超過する結果となりました。

執行部ではなるべく多くの方々と同窓会参加を目指して活動を行ってまいりますので、引き続きご協力をお願い致します。



# やまびこ句会発足5年に

やまびこ句会も2012年に までの状態です。

発足して、この8月で早5周年、 私自身は、この、少ない字数  
開催もほぼ月1度のペースで既に できかに多くを語るかをいつも心  
50回を超え、例会は毎月第二金曜 掛けるようになり、普段つづる文  
日の午後と決めているためか、出 章や、スピーチの言葉選びに随分  
席者はいつも10人を大きく違え 役だっています。

現在、の会員は61期〜65期に 偏つていて、年齢が近いことで共  
わず、順調が続いています。 偏つていて、年齢が近いことで共  
鳴感、極端に高いのですが、若い  
方にもご参加いただければ、お互  
いに刺激し合う事も大きく期待で  
きると思っています。皆さま奮つ  
てご参加ください。

(62期 栗山正雄)

## やまびこ句会 (10月〜3月)

- 真田丸に沸くふるさとの走り蕎麦 (一江)
- 嶺々雪の那須名峰を遠望す (清助)
- 片山高原にて
- 雪原に北斗七星冴え渡る (奉男)
- 青を背に浅間の峰の雪すがし (正佳)
- 二つ三つ白蒲公英の芭蕉庵 (貴美)
- あくびして泣いて乳飲む春うらら (太郎)
- 父逝きし齢となりぬ荻の風 (隆治)
- 紅葉の出石の街や我がルート (正雄)
- もちつきや広場にあまた人の声 (平六)
- 寒板の過ぎゆく音のこだまして (前歩)
- 主柄いろりに遺し武相荘 (孝昭)
- よう来たど母繰り返す冬温し (芙紗)
- 乱れかし花に冷き世の流れ (由美)

# 池野厚さん (55期) が優勝

## 期別対抗は60期

4月7日(金)第27回関東同窓 76で優勝した。準優勝は初回  
会ゴルフコンペが泉カントリー倶 連続出場中の宮島光男さん  
楽部(千葉県印西市)で開催され (55期)がグロス104、ネッ  
た。参加者は、55期から103期 ト77、最年長期55期のワンツ  
までの30人。七分咲きの桜に見守 となった。

られ、前回悪天候により初めて中 4人以上参加の4期で競われ  
止となったうつぶんを晴らすよう た期別対抗戦は、60期(池田清  
なナイスショットが連発され、池 さん、鷹野芳機さん、白井透さ  
野厚さん(55期)がグロス91、ネッ ン、福嶋宣さん)が平均ネット  
79・5で第24回以来の優勝。55 期が平均ネット80・0の僅差で  
2位、3位は62期、4位は65期、 前回優勝の69期は参加人数未達  
で対象外となった。

表彰式兼親睦パーティーで は、高梨会長と最年長期参加の  
飯島慶三郎さん(55期)のこあ いさつをいただき、初参加の  
田口象二郎さん(62期)、窪田 実さん(64期)、関野芳信さん  
(64期)らがスピーチ、終始な ごやかで楽しい雰囲気うちに  
終了した。

次回は10月23日(月)船橋カ ントリークラブ(千葉県白井市)  
で開催の予定。多数の同窓生の 参加を待ちたい。

近藤 正昭 (69期)  
ゴルフ同好会幹事

# 絵画同好会を発足

## 会員募集中

このたび、関東同窓会の有志に より、絵画作品を創作し、お互い  
の技術の習得と親睦を楽しむ「絵 画同好会」を発足しました。関心  
がある方はご連絡ください。

一、名称 上田高校関東同窓会  
絵画同好会

二、活動内容①年1回以上作品  
を持ち寄り、展覧会を開催する②  
親睦旅行を兼ねて郊外で創作活動  
を行う③美術館に向き、有名人  
家の作品を鑑賞する

三、会員資格 原則として絵画  
を趣味とする上田高校OB

四、役員 当面会長は依田欣五  
郎(62期)、幹事は古畑克巳(69期)

五、規約①会員は気品を有した  
者であり②会員同士の親睦を旨と  
し、制作の強要はしない③自身が  
修得した技術は積極的に皆に伝え  
る④会員が展覧会等に入選したら  
素直に褒める

六、会費 展覧会等の費用に充  
てる必要がある場合は、その都度  
拠出する

七、事務局 当面幹事の事務  
所とする。電話03(3293)  
8931

古畑克巳(69期)

## 「女性同窓生の会」を開催

### しづの源氏語り楽しむ

2月26日(日)、神楽坂の日本出版クラブ会館において第10回女性同窓生の会を開催しました。当日は日差しに温もりを感じる日和に恵まれて、54期〜81期までの35人の方々が集いました。

まず、「源氏語り しづの会」の友家しづさんによる「しづの源氏語り」で「若紫の巻」より「光源氏の垣間見」を楽しましました。スライドを使って平安貴族の暮らしぶりなどの解説しながら原文解釈をした後、仕上げは流麗な調べで原文朗読しました。場面が目につかび、物語の世界にたっぷり浸った優雅で至福の時でした。

その後、会食に移りました。1人3分ほどのスピーチでは、源氏物語にちなんだ話が多く出ました。高校時代の古典の先生の懐かしい名前が飛び出す、原文を読破した、現在読んでいる、語りを聞いて外国語のように思っていた源氏物語が確かに日本語だと納得、政治小説でもある、など。ま



第10回を迎えた女性同窓生の会（日本出版クラブ会館で）

た、自らが出演しているコンサート、関わっている展覧会、講演者を務める大学の公開講座の案内や同窓生の著書の紹介などもありました。そのほか皆さんの話の中には各自が積み重ねてきた豊かな人生が詰まっついていて、心地よく傾聴しました。今年80歳になられる54期の4人の先輩方がとてもお元気

で活躍されていることに、私たちはたくさんのエネルギーをいただきました。

今回も和やかで楽しい会を持って

池田有美子(69期)

たこと、参加者が緩やかにつながったことに感謝と幸せを感じています。

## 赤松小三郎研究会

### 活動報告

○第21回(2016・12・20)

①滝澤進さん(61期)による「猪坂直一氏資料および「小林利通氏資料」の解説など②関良基さん

(86期)による「上田郷友会月報」の赤松小三郎関連資料から新たに分かったこと」の発表。

○第22回(2017・2・21)

①大橋邦夫さん(60期)による「暗殺5日前龍馬の手紙」の解説・解説②石川浩さんによる「憲政史特別展示第一回(1978年2月・憲政記念館)」における赤松小三郎建言の展示について発表③山越雅明さん(76期)による「信州上田三吉家に伝わる歴史的所蔵品」龍馬と上田の不思議な関わりについて発表④荻原貴さん(79期)による「赤松小三郎ともう一つの明治維新」を読んで赤松小三郎研究会として認識を共有すべきこと」について発表。

(赤松小三郎研究会事務局)

### 関良基さんの著書に反響

#### 新聞各紙で紹介

赤松小三郎研究会会員の関良基さん(86期)の『赤松小三郎とも一つの明治維新』テロに葬られた立憲主義の夢』が信毎、東京、毎日、朝日などの新聞に取り上げられるなど反響を呼んでいる。

今例会では主に同書の前半で書かれた、小三郎の「御改正口上書」(以下、建言書)と現行憲法との比較を交えながら検討する部分を以下のようにまとめた。

①赤松小三郎の建言書は、普通選挙によって選出された議会に立法権が帰属するという、いわゆる「議会制民主主義」の政体構想を日本で最初に建白した歴史的な文書で、かつ、現行憲法につながる憲法構想であった②赤松の憲法構想は決して特異な少数意見ではなく、江戸時代末期は多くの日本人が現行憲法につながる「人類普遍」の内容を持つ憲法構想を支持して

いた③赤松の建言書の構想と内容が基本的に矛盾するところがない「薩土盟約」のまま事態が推移していけば、日本は現行憲法の75年以上前に、民主的な議会が開議され、基本的な人権を戴く立憲君主国に移行していたはず。

同書後半では、なぜ小三郎は歴史から消され、これまで知られていないのか、という著者の疑問から発し、「明治維新」の「記憶の支配」にある現状において、今こそ「明治維新」が葬ってきた小三郎を含む多くの無念の思いを呼び起こすとき、と結んでいる。

荻原 貴(79期)

eclat

税理士法人 エクラコンサルティング  
株式会社 エクラコンサルティング

資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く

代表社員 税理士 田中 誠 (72期)

〒102-0094 千代田区紀尾井町4-1

ニューオータニガーデンコート8階

TEL : 03-6866-8800 FAX : 03-6866-8801

http://www.eclat-c.com/



# 上田ゆかりの偉人

## 近代日本の養蚕教育の先駆者

### 三吉 米熊

阿部 勇 (63期)



三吉米熊 上田東高校創立110周年記念事業特別展の冊子より

▽三吉慎蔵の子、東京へ

▽長野県に就職

長府藩十三吉慎蔵の子として 米熊は1881(明治14)年1860(万延元)年長州に生まれ、県の基幹産業となっていた蚕糸業は学んでいなかった。蚕糸業の病気の対処法、より良い蚕の飼育法を県下各地に定着させていく。父に伴われ上京。廃藩置県により旧藩主が東京へ移住、慎蔵が随行したためである。慎蔵は長府藩の銃術師範であり、坂本龍馬の友人として知られている。

米熊は1874年に公立工学小学校へ、翌年に攻玉社へと進み算術・英学・測量を学習。1878年駒場農学校に入学、農芸化学を専攻し卒業した。

深くなければ職は務まらないと感じた。米熊は猛勉強を開始、まず東京の西ヶ原蚕病試験場に出向き蚕の病気についての研修を深める。次に長野から塩尻(上田市)の藤本善右衛門家へ通い養蚕と蚕種製造を実践しつつ学び、蚕業指導の第一人者に成長した。以後、米熊は講演会や実地指導で桑や蚕の病気の対処法、より良い蚕の飼育法を県下各地に定着させていく。

▽ヨーロッパへ視察と留学

1889(明治22)年3月、米熊は政府の要請を受け4人の専門家と共にフランスとイタリアの蚕糸業界視察の旅に出発。半年の間に政府から依頼された人造絹糸調査やミラノの蚕業試験場やトリノの生糸検査所、製糸場などを視察。視察終了後、留学許可を得た米熊はひとりヨーロッパに残り、イタリアとフランスの蚕糸業についての調査と研修を深める。モンペリエの養蚕試験場やリヨンの生糸検査場などで研修を終え、1891年7月に帰国した。

▽小県蚕業学校校長に

米熊が帰国する前年から上田小県の蚕糸業界は小県郡長中島精一を中心にして日本初の蚕業学校を上田にという運動を展開して

た。帰国した米熊を校長に迎えたという動きが活発化、その中心には上田の中島精一、佐久の井出喜重、丸子の工藤善助らがいた。蚕糸業界の願いがかなない1892(明治25)年三吉米熊を校長に迎えた小県蚕業学校が開校。米熊は実習を重視した蚕業教育を進展させ、上田蚕糸専門学校(信州大学繊維学部)の設立にも尽力し同校の教授も勤めた。在職中の1927(昭和2)年、68歳でその生涯を閉じた。

(筆者は長野県立歴史館元総合情報課長)

## 櫻田法律事務所

弁護士 櫻田 喜貢穂 (65期)

弁護士 今井 亮 (野沢北高校)

〒102-0092  
千代田区隼町2-17 パレスサイド千代田3F  
Tel. 03-3512-3562 Fax. 03-3512-3563  
E-mail : sakura@sakurada-jimusho.com

## アクト法律事務所

〒107-0052  
東京都港区赤坂3丁目9番18号  
赤坂見附 KITAYAMA ビル3階  
TEL : 03-5570-5671 (代表)  
FAX : 03-5570-5674  
【最寄りの交通機関】  
地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士(所長) 岩井 重一 (62期)  
弁護士 安田 隆彦  
弁護士 平澤 慎一  
弁護士 波戸 岡光太  
弁護士 黒澤 真志  
社会保険労務士 岩井 信也



# SGHは海外展開 2年生が台湾研修旅行

上田高等学校2年生全員は、11月29日～12月3日（4泊5日）に台湾研修旅行を初めて実施しました。台湾初日は苗栗、台中市華、台中第二、中壢の4高校にそ



台中文華高級中学で記念写真

それぞれ2クラス80人が訪問し、英語で歓迎セレモニー、課題研究プレゼンテーション、4つのカテゴリーでディスカッションし友好を深めました。翌日はカテゴリー別台湾フィールドワークを通じて課題研究テーマを深めました。教育保健コースは、花蓮市慈濟大学教育学部・医学部にて研修を実施し、午後は付属高校、付属病院で課題研究プレゼンテーションを実施し、現地教員学生と同時通訳を介して意見交換しました。最終日は現地大学の案内で台北市内自由研

修をしました。5月には上田高校卒業生の初代金井勝校長の縁で交流している苗栗高級中学と姉妹校式典を実施、両国高校生の方

## フィリピンとボストンで スタディツアー

2017年フィリピンスタディツアーは19人が参加しました。現地で活躍するNGOアイキヤンの事業地である路上の子どもたち保護施設、パヤタス（ごみ山）でホームビジットやインタビュを通じて貧困対策について学ぶと同時に、日本の教育や保健に関する課題を英語で発信をし、現住民と意見交換をしました。JICA事務所、セントルークス病院で働く日本人の活躍について研修、最終日は、四つの班で現地報告会を実施し、現地の気づきから課題の発見をまとめ、課題解決プロジェクトをつくり発表しました。大阪大学宮脇准教授、現

な同世代との交流を通じて、語学力とコミュニケーション能力を高め、グローバルマインドを養っています。



フィリピンパヤタス（ごみ山）研修

地NGO反町氏ら5人を審査員として優秀発表を選考していただきました。帰国後、早稲田大学山西ゼミ、まちなかキャンパスうえだで報告しました。また本年度よりボストンスタディツアーを17人で実施しまし



## 祝！第56回総会

今年は70期が実行委員の当番期です。協力して総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

(有志一同)

た。ハーバード大学幹細胞研究所、ビジネススクール、公衆衛生学スクール、マサチューセッツ工科大学メディアラボにて先進的な講義を受け、本校生徒のプレゼンテーションを実施し、助言をいただきました。

SGH係 福井克実

神田美容外科形成外科医院

院長・医学博士

征矢野 進一（69期）

千代田区鍛冶町二一七二  
〇三―三三―五七〇二―二



# 今度は北国街道の旅

## 64期の街道歩き

昨年に東海道の旅を終えたが、やはり、故郷・上田を通る「北国街道の旅」で終わりにしよう、ということになった。

北国街道は中山道追分から善光寺を経て越後高田までをい、さらに金を佐渡から江戸まで運んだ道でもあるため、佐渡を対岸に控える出雲崎までを北国街道とすることが一般的です。

2017年4月15日、信濃追

分駅に集まって旅が始まった。

1日目は浅間おろしに身を縮め、追分原を歩いて小諸宿に向かう。道の途中には、両岸が垂直に削られた深い浸食谷(田切地形)が幾筋もできている。

小諸城外堀にもなっている蛇堀川を渡ったところから小諸宿に入る。与良町、荒町、本町と歩くと、所々に古い商家、旅籠が残っている。



北国街道の旅スタート地点近くの追分宿の分去れ

る。小諸宿本陣は表門と問屋場の建物(国重文)が残る。本陣主屋は佐久市の寺に移されていたものが返還され、駅横の公園に移築されている。仙石権兵衛によって建てられた大手門も元の場所に返還されて雄姿を見せている。

この日泊まったホテルのレストランからは、懐古園の三分咲きの桜が見え、お花見も楽しんだ。2日目は気温20度を超える日照りの中を田中宿に向かう。牧家一

里塚の先に雷電の碑が2基並んでいる。古いものは江戸時代に作られたが、破片を持ち帰ると立派な男になれると風評が立ち、破損が著しくなり明治期に新設した。

田中宿は戊の満水(1742年)により壊滅的な被害を受けたため、2ヶ先の海野宿が本陣を勤めた。海野宿は用水が宿場中央を流れ、出桁造りと卯建が揚がる家が並び、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

海野宿で待っていた上田市の同期生2人も一緒に大屋駅まで歩いて第1回の旅を終えた。

清水計枝(64期)

### 旅の記録が完成

#### 東海道53次

64期生による東海道53次の旅の記録誌が完成した。会報に毎回報告を載せてくれた清水計枝さんが企画・編集。2013年10月から16年10月まで計18回の旅の記録が多くのカラー写真とともに330ページ余りにわたり収められている。毎回の参加者の名前や、旅に参加した感想も収録している。



東海道53次旅の記録

### 念願のネパール旅行

#### 街道歩きグループの有志

64期の街道歩きグループは昨年11月に東海道53次の旅が終わり一区切りとなったため、かねてから念願だったネパール旅行を行うことになった。

きっかけは4年前の第51回関東同窓会の特別講演で宮原巍氏(50期)が1971年に世界で初めて

パール到着の前日に雪が降って真冬の寒さとなっていた。しかし、ホテル・エベレスト・ビュー(3880m)に到着した日は運良く快晴となり、青空に白銀のヒマラヤの峰々がくっきりと突き出している。その美しさに何度も息を飲んだ。

エベレストに最も近いホテル・エベレスト・ビューを建設した思いを美しいヒマラヤの峰々の写真と一緒に発表していただいた時からであったが、ようやく今年3月に有志5人(家族含む)での訪問が実現した。

参加メンバーのうち3人は初めてのネパール旅行であり、一生に一度は経験したいネパール(神々が住む山の眺望や仏教の故郷などを)を体験できた。残りの2人は2回目のネパールであり、今回はその後の変化(2015年のネパール大地震の影響や首都カトマンズの自動車の増加など)についても確認できた。



最終日に宮原氏のご自宅で夕食会

3月のヒマラヤの気候は日本の秋の程度の予想であったが、ネ

旅行の最終日には、思いがけず宮原氏からカトマンズの隣市にあるご自宅での夕食会にご招待をいただき、そしてその日はたまたま宮原氏の83歳の誕生日だったため、ご家族の皆さんとご一緒にお祝いできました。宮原氏もアコーディオンで懐かしい曲を演奏してまでなしてくださり、一同感謝、感激の夕食会でした。

柳澤信義(64期)

# デンマークと出会って

## 日本・デンマーク生活研究所

### 副理事長 茂木俊郎 (66期)

四半世紀以上昔、千葉県高等学校教職員組合で福祉大國デンマーク(以下デ国)への研修旅行を実施した。現地で研修のお世話をしてくれた千葉忠夫氏が熱く語る理想に心を揺さぶられた。千葉氏はデ国の優れた福祉社会を日本に伝えようと、私たちがお会いした時にはすでに延べ3万人以上の日本人の研修を受け入れながら、日本人留学生・研修生の拠点となる学校「日欧文化交流学院」をデ国独自のフォルケ・ホイスクーレ(国民高等学校)として作るうとしていた。

研修から帰って、千葉氏を知る人たちに誘われ「日欧文化交流学院を支える仲間の会」の代表を務めることになった。かつて千葉氏が世話した人々の縁で数百万円の寄付が集まり、1990年代初めにボーゲンセ(現ノアフュン)国民高等学校の日欧文化交流学院が開校した。だが政府の認可がなかなか下りず融資を頼まれ、またま親の遺産があったので応じた。

これは10年後に妻の英断で学院に寄付した。2005年ようやく認可が下り、学校の経営も軌道に乗った。先に福祉大國と書いたが、例えば障がい者への支援は次の通りだ。

筋ジストロフィーのため24時間の支援を必要としているAさんは、5人のヘルパーを雇い一人暮らしをしている。ヘルパーはAさんが面接、採用する。彼らの給与は市がAさんに支給し、Aさんが彼らに支払う。車いすなどの補助器具は全て無料で、障がい者年金も支給される。

これほどの高福祉には高負担が伴う。デ国の所得税は40~60%、消費税も25%である。ただし時給は2千円ぐらいなので手取りは日本人より多いかもしれない。しかし教育費も医療費も無料、老齢年金は個人年金なので夫にも妻にも同額支給される。原資は税金などで健康保険、年金保険、介護保険、老後に備えた貯金などは全然必要

無いのだから日本より低負担だとも思う。

6年余り前、学院OB有志が集まり、自分たちが学院で学んだことを日本で生かそうとNPO日本・デンマーク生活研究所を設立した。翌年千葉氏を理事長に迎え、各地の福祉施設関係者も多数会員に加わり活動も本格化した。現在は年1回公開シンポジウムを含む宿泊研修会を実施、季刊で会報を発行、講演会、研究会も随時行なっ

ている。デ国への留学や研修の相談にも応じている。

昨年5月末、日本人短期研修者のための宿泊施設が国民高等学校の敷地内に完成し、光栄にも茂木寮と名付けられた。シャワー、トイレ付きのツインが10室、ミーティング室もある。多くの人に利用していただくことを願っている。(研修・留学の詳細は [www.nordfyns.nu](http://www.nordfyns.nu))



昨年現地に完成した短期研修者のための宿泊施設「茂木寮」(上)



「茂木寮」開寮式であいさつする茂木さん(右)

## 新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会前会長

弁護士 村越 進 (67期)

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号  
岩波書店アネックス8階 〒101-0051  
電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361  
<http://www.shin-chiyoda.jp/>

新橋駅前の居酒屋(46席)

## 正味亭尾和

Tel : 03-6264-5033

東京都港区新橋2-20-15

新橋駅前ビル1号館2階



亭主 尾和 正登 (85期)

※ご来店の際は事前にお電話下さい。



# 101人で同期会

## 声掛けにフェイスブックも

1月2日、上田駅前の東急REIホテルで、103期の同期会を開催しました。先生6人、同期生93人、子ども2人の参加があり、100人を超える参加者数となりました。2005年に上田高校を卒業して、約12年がたち、卒業して以来、この規模の同期会は初めてとなります。

当日は、各クラスのテーブルを決めた立食スタイルでしたが、参加者がクラスと関係なく、話したい場所に行き、昔話を花を咲かせる姿が多く見受けられました。

同期会は、津金先生の活気のある乾杯から始まり、歓談、ゲーム、各クラスの担任の先生からのあいさつ、集合写真撮影という流れで進みました。ゲームでは、同期生の仕事関係の商品の寄付もあり、和牛詰め合わせや、どら焼きなどが景品となり、クラス対抗のじゃんけん大会も非常に盛り上がりました。

今回、このように多くの同期生を集めることができたのは、幹事の皆さんの協力が

103期



あつてのことです。幹事の皆さんが、責任をもってクラス内に連絡を回してくれましたので、スムーズに連絡を行き届かせることができました。また、近年フェイス

ブックやラインが出てきたことにより、従来とは異なる形で連絡を取れるようになったことも、今回の集客の成功の一因になったと言えます。

今回の103期の同期会の話聞いた102期の先輩が、103期より大規模な同期会を来年の年明けに開催するそうなので、今から非常に楽しみです。今後、他同期も同期会を開催しようという流れが続いていくと嬉しいです。

竹村淳一（103期）

### さらなる

### 同期の結束を

69期

3月29日夕刻から、85期卒業生の尾和正登さんが経営する新橋「正味亭 尾和」（新橋駅前ビル1号館2階の新店舗、16人で個室貸し切り可）で開催された。参加者は女性4人、男性12人。昨年総会実行委員を担当して以来の同期会であったが、本村龍生君（3組）、吉村邦彦君（6組）ら初参加の4人が加わり、女性陣では、山村由紀子さん（4組）らのほか米国オレゴンから一時帰国中の磯野玲子さん（4組）が渡米前日に駆け付けてくれた。

黒田英臣君（1組）の司会で始

まったが、終始和やかな雰囲気であった。卒業から46年ぶりの再会となった者もあり、高校生活を懐かしく語り合い旧交を温めるひとときとなった。

今年の総会・懇親会には昨年よりも多い同期の参加となるよう、各クラス幹事を中心に声掛けを行い、さらに輪を広げて行くよう申し合わせた。

桑原邦寿（69期）



46年ぶりの再会も 85期尾和さん経営の店で

### 今年は

### 実行委員期

75期

2月4日（土）、卒業以来初となる75期同期会が関東在住者を中心に開催されました。出席者は上田から特別参加の小宮山陽一さん、飛び入り参加の後輩も2人含



1人でも多くの同期生の総会参集呼び掛けを誓う

め、総勢16人で、新橋の「正味亭 尾和」で盛大に行われました。最長で40年ぶりという再会もあり、高校時代の思い出話や、卒業から今までの人生を語り合いながら、遠い上田高時代を懐かしむことができました。

今年は75期が関東同窓会の実行委員の年です。総会、新年会など母校の伝統を受け継いでいくという使命の年です。今年の同窓会ではさらなる同期生の参集を図り、1人でも多くの同期生が集まるように皆さまのお声掛けをお願いしました。こうしたことはまたお互いの有機的な人生の展開にも必要なことと思います。

一之瀬康利（75期）

# 5年ぶりの 同期会に28人 61期

3月26日、日本教育会館喜山倶楽部に同期28人が集まりました。

笠井徳爾元関東同窓会幹事長の司会、沓掛忠代表幹事のあいさつで始まりました。物故者への黙とうの後、食事を楽しみながら一人一人が昔話や近況について話しました。班活動のこと、遠くからの通学で大変だったこと、先生の思い出、現役で働いていたころの苦労話（現役で活躍されている方もいます）、そして現在楽しく活動している話がありました。それとともに多かったのが病気の話でした。大病をした人、体調が思わしくなく出席できなかった人もおりました。70歳を過ぎ高齢者の仲間入りしたことを実感しました。元気な仲間2人ですから、話が尽きず予定時間をオーバーしそうになり、8組の皆さんには十分な時間とれず申し訳ありませんでした。次回は8組から始めたいと思いますので、十分話してください。各クラスの入学時・卒業時の集合写真を持ち寄りました。入学時は坊主頭だったのに、卒業時は髪の毛も伸ばし大人っぽくなっています。一つ気になったのは、ほと

んどの人が下駄をはいているクラスがあったことです。なぜでしょうか？

麦島さん（旧姓森川さん）が女性のいなかったクラスの人のためにと同期の女性陣の写真を準備してくれました。

120歳まで生きるといふ方もおりましたが、元気で楽しく充実した生活を送り、また次回集まりましょう！ということ解散しました。

三井文人（61期）

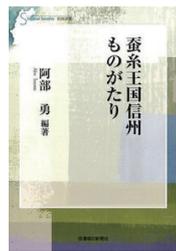


話は尽きず（日本教育会館喜山倶楽部で）

## 同窓生の新刊

この欄では同窓生の皆さんが最近出版した本を掲載しています。紹介したい新刊図書がありましたら、左記のメールアドレスに編集長の松本までご連絡ください。  
matsu-teisui@mo1.iscomnet  
（定価は外税）

「蚕糸王国信州ものがたり」



阿部勇（63期）  
信濃毎日新聞社  
1400円

長野県発展の源流は、「蚕」にあつたともいえる。地域ごとの特色豊かな蚕糸業の発展など、信州蚕糸業の全体像を伝える。

「目に見える世界は幻想か」



松原隆彦（83期）  
光文社  
780円

人間の見え目通りの世界は、本当の世界の姿なのか。物理学に革命をもたらした量子論と相対論の成り立ちを概観。

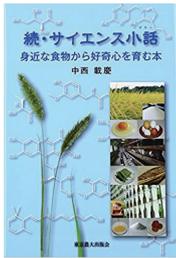
「お金持ちのための最強の相続」



田中誠（72期）  
実務教育出版  
1500円

「相続税10分の1」が可能に。20年で4000億円を節税させた相続専門の税理士が、着実に「残す」相続税対策を教える。

「続・サイエンス小話」



中西載慶（64期）  
東京農業大学出版会  
1380円

主食にまつわる話から味にまつわる話まで、見開きページで紹介する。身近な食物から好奇心を育むサイエンス小話集第2弾。

「発展するアジアの政治・経済法」



松尾弘（79期）  
日本評論社  
2600円

アジア諸国で広く進む高度経済成長において、法は政治・経済のために何ができるのか、実例に即して具体的に比較・分析する。

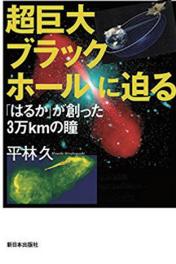
「大往生したけりや医療とかかわるな【介護編】」 中村仁一（56期）



平林久（60期）  
幻冬舎新書  
840円

誰もが「ピンピンコロリ」を願うが、どうすればかなうのか？生き方、死に方についての意識が変わる、目から鱗の一冊。

「超巨大ブラックホールに迫る」



飯島裕一（64期）  
新日本出版社  
1620円

超巨大な電波望遠鏡による観測計画の中心となった衛星「はるか」。地球上の電波望遠鏡と結びブラックホールなど宇宙の謎を観た。

「温泉の秘密」



海鳴社  
1600円

元信毎の科学記者が、さまざまな効能をうたう日本だけでなく欧州の温泉を肌で体験し、取材を通して由来と根拠を探った。



# SGHと校長としての夢

## 学校長 内堀繁利

4月6日に入学式を行い、全日322人、定時制34人の新入生を迎えて、本年度が穏やかに始まりました。関東同窓会の皆さまには、日頃からさまざまな場面で本校をお支えいただいておりますことに、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

さて、私は本校着任3年目となり、と同時にSGH指定も3年目、年次進行で進めてきたプログラム構築が完成年度を迎えました。

本会報の別ページにSGH関連の記事が掲載されると聞いていますので、最近の具体的な様子はそちらに譲りますが、本校のSGHプログラムの概要を言いますと、学校設定科目であるグローバル

### 上田高校 NOW



タデイ(GS)ⅡⅢを各学年に配置して時間割の中で実施するとともに、県内・

首都圏フィールドワーク、台湾研修旅行、フィリピン・ボストンスタディツアー、国内外の高大生等の受け入れ、東京外国語大学・台湾国立苗栗高級中学・佐久総合病院との連携協定に基づく諸活動、校内発表会や校外でのプレゼン、意見交換など、盛りだくさんの「場」を用意しています。

これらを二つのカテゴリによつて分類すると、「内容」としては、「課題研究」とそのための「国内外フィールドワーク」、「発表会と意見交換」を主なものとし、「対象生徒」としては「全員対象プログラム」と「希望者プログラム」とで構成しています。

高校時代に、十分な知識・技能に加え、社会の現状を分析し課題を見出し、リアルで深く強い学び・探究活動を行うことにより、主体性や思考力・判断力・表現力、グローバルな視野などを身に付けていく、このようなSGH活動の方向性を、上田高校のすべての活動で実施すべく校内で実践を進めているところです。

こういう学校の理念・方向性

の先に、キング牧師の「have a dream」ほどのものではありませんが、私には校長として一つの夢があります。それは、将来この国・この国から世界を変えるようなスケールの大きな人間、地域活性化の中心になる信頼に足る人間、その業種の常識を覆すようなプロ

### 118期生入学

1年

お堀周辺の桜のつぼみがほころび始めた4月6日に、118期生は入学しました。この3月の高校入試を突破し、上田高校生として3年間に期待で胸をふくらませ古城の門をくぐってきました。

118期生は、SGH3年目から5年目にあたり、本校のSGH締めくくりに

後には新学習指導要領の大学入試が始まり、新制度入試に初めて挑戦する学年となります。地域や同窓会の方々からの激励と期待に応えるべく努力しながらも、私たち1学年担任団は、生徒との心の交流を大切に、一人一人の成長を見守つ



SGH締めくくりの118期生

フェッショナルが次々と出てくること、そしてその人たちに「どこ高校？」と聞いた時に「上田高校」と答える人が何人も含まれていることです。今年もどうぞよろしくお願いたします。

ていく所存であります。

同窓生の皆さま方には、平素より大変お世話になっており、心より感謝申し上げます。今後とも一層のご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

1学年主任 中村隆幸

## 「不登校」も成長の証。

「じぶんらしく、輝く。」

一人ひとりが持つ個性を大切に、

柔軟な教育スタイルときめ細かいサポートで

生徒を笑顔に導きます。

【4つのコース】

◆進学コース ◆マンガ・アニメコース

◆声優・タレントコース ◆ペット・アニマルコース



#### ＜最近の合格実績＞

【国公立】東京大・京大・筑波大(医)・長崎大(医)・千葉大  
東京工業大・東京外語大・新潟大・信州大ほか多数  
【私立】早稲田大・慶応大・上智大・東邦大(医)・国際医療大(医)  
東海大(医)・帝京大(医)・東京理科大・国際基督教大・明治大  
法政大・青山学院大・中央大・学習院大・北里大・順天堂大  
多摩大・武蔵大・国立音楽大・ほか多数



学校法人 上田桜校学園  
さくら国際高等学校 東京校

東京都渋谷区代々木 1-43-8

Tel 03-3370-0718

http://www.tokyo.sakura-kokusai.ed.jp

理事長・学園長 荒井 裕司 (64期)

## 可能性を信じて

2年

今年の3月、1年生19人がフイリピンスタディーツアーに参加し、さまざまなものを自分たちの目で見、多くのことを学んできました。私自身も今回のツアーで「1年生、すごいなあ」と思えることを一つ発見することができました。

最終日、「各グループが一つのプロジェクトを創り、それを発表する」という活動がありました。発表後、生徒たちは講師の方々や仲間から鋭い質問を受けましたが、具体例を挙げながら堂々と答えていました。その姿に私は深く感動しました。

さらに、参加した生徒全員が「たくさんのことを受信し、そして発信していきたい。」と感想を述べています。今回に限らず、2学年

全員が互いに知識や経験を仲間と共有することができれば、学年全体のレベルアップができ、最高の学年になると思っています。

私たちは生徒の可能性を信じ、共に学び、経験を積み、「高校生活楽し



最終日のプロジェクト発表

かったなあ」と言えるような充実した3年間を過ごしていきたいと思えます。そして将来、ご支援・ご協力を頂いている同窓会の方々に恩返しができるよう、生徒とともにがんばって行きたいと思いません。

## 最高学年の自覚

3年

SGHの1期生である第116期生は320人で3学年の学校生活を元気にスタートしました。最上学年としての自覚が少しずつ出てきて、学年全体が落ち着いた雰囲気が進んでいます。学習活動や、班活、生徒会活動など学校生活のすべてにおいてしっかりとやり尽



台湾苗栗高級中学校での授業交流

くし、自己の進路実現を果たしてもらいたいというのが担任団の願いでもあり、それに向けてしっかりと支援をしていくつもりです。SGH関連では、昨年9月に首都圏フィールドワークを行い、11月〜12月には台湾研修旅行を行いました。同旅行は、台湾高級中学校との交流、生徒の課題研究にあわせてコース別学習、地元大学生がガイドになって生徒のグループを案内してくれるB&Sプログラムなどを行い生徒の満足度も非常に高い研修となりました。SGHのもととして、2月に課題研究報告会を行い生徒の学習の成果を

発表しました。

これらの活動を通じて得た力も活かして、最終学年の学校生活を中身の濃いものにして自らの可能性を大きく広げるべく成長していくことを期待しています。

3学年主任 西嶋力

## 自分を变える第一歩

定時制1年

本校定時制に進学したいと思っ

たときの気持ちを、今もう一度思い出してみよう。今日ここからがスタート。毎日学校に来ることを習慣づけよう。今この瞬間を大切に過ごそう。自分のやりたいこと、将来の夢や目標ができたならそれを口に出してみよう。高校はさまざまなかことを勉強するところ。努力して進級、卒業しよう。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちで自分が勇気を与えてくれる。

みんなが居心地のいいクラスをつくらう。目の前の人ときちんと関わろう。誰にも必ず得意な分野、優れた能力がある。一人一人の長所を認め合おう。クラブ活動で仲間とともに適度な体の疲労感を味わおう。生徒会活動、文化祭にも積極的に関わろう。

人間はだれかの役に立つことで



入学した定時制1年生

満足し、次への力が湧いてくる。まずは自分の役割に責任を持って取り組もう。きれいな教室を常に維持しよう。アルバイトをして、社会と関わろう。失敗は誰にだってある。大事なものはそこから何を学び、それを次に生かせるか。「上田高校定時制の生徒です」と自信を持って言える学校にしよう。そんな担任の話を真剣なまなざしで聞けた、新入生34人が4月6日入学しました。

定時制1学年担任 竜野隆志



# 現役生の国公立合格率 41% 「合格力」安定

現役生、既卒生ともに、健闘しました。本校生の潜在能力の高さと、良い意味での伝統を強く感じさせる結果でした。

国公立大学に130人合格。県内の高校と比較すると長野高校134人、松本深志高校も同じく134人でした。長野県全体で国公立合格者数が減る中で、全国的レベルでも大変安定した合格者数を維持しています。

国公立大学の現役合格率に目を移してみると、41%でした。一つの目安として考えると、ここ4年間は40%台をキープしています。本校の現役生の「合格力」が安定してきていると言えます。

旧帝大の合格者は現浪合わせて19人。昨年より減少したものの1人。昨年並みで、北海道大学4人、東北大学7人、東京大学2人、名古屋大学4人、大阪大学2人でした。

特記すべき点は、医学部・医学科合格者が現浪合わせて国公立大学8人、私立大学7人で、合計15人だったことです。昨年9人から大幅に増加しました。医学部医学科を目指して本校に入学してくる生徒も多いい中で着実に成果が表れています。

本年度はSGHに指定されて3年目になります。世界情勢が混沌とし、先行きが見えない中で、国際的に活躍できるリーダーの育成を目的として「課題研究」と「海外研修」を2本の柱として取り組み、高く評価されています。一方で東京外国語大学との高大連携や台湾国立苗栗高級中学との姉妹校締結など開かれた学校づくりも進んでいます。そのSGH第1期生が来春卒業しますので、その成果を期待したいと思います。

「大学改革」、「大学入学者選抜改革」、「グローバル人材育成」、「スーパーグローバル大学」、「国立大学の三分化」といった言葉に代表されるように、大学入試を取り巻く環境は急速な勢いで変化しています。進路実績において、地域・保護者、および同窓会の皆さまから信頼される学校を目指します。多様なニーズに対応できる進路実現を目標に、試百難の精神で任務を全うしていく所存です。よろしくお願ひします。

進路指導主事 菊池文明

大学名	17年	16年	15年	大学名	17年	16年	15年	大学名	17年	16年	15年	大学名	17年	16年	15年
国立大				和歌山			1	私立大				大正	3	1	
旭川医科	1			岡山		1		岩手医科	1	1		大東文化	2	2	3
帯広畜産	1			広島	2			東北医科薬科	1	2	4	拓殖	1	1	
北海道	4	3	5	島根			1	足利工業		1		玉川	5	3	2
北海道教育			1	山口	1	1		国際医療福祉	9	6	5	多摩美術	4	2	
弘前				徳島			1	獨協医科	1			中央	23	36	17
岩手	1	1	1	高知	1	1		群馬医療福祉		1	2	津田塾	5	5	3
東北	7	17	9	九州				群馬ハース	2	2		帝京	7	2	4
秋田	1	2	2	福岡教育			1	上武	1	1	1	帝京科学	1		
山形	1	2	3	熊本				高崎健康福祉	8	4	4	東海	7	2	3
福島	1	2		宮崎				埼玉医科	1	1	1	東京医科		1	
茨城		2	1	鹿屋体育				埼玉工業	1			東京家政	2		
筑波	2	3	2	鹿児島		1	2	城西	1	2		東京経済	1	2	1
宇都宮	6	2	3	琉球			2	女子栄養	1	1	1	東京工科	2	5	
群馬	4	3	4	国立大合計	157	181	166	東京国際			2	東京工業			1
埼玉	3	5	10	公立大				獨協	8	3	5	東京女子	6	1	2
千葉	11	4	8	創路公立	1			文教	14	8	11	東京女子医科	1	1	
お茶の水女子			2	公立はこだて未来	1			植草学園		1		東京造形		1	
電気通信	1			宮城			2	秀明		1		東京電機	5	3	8
東京	2	3	1	秋田県立				淑徳		1		東京都市	2	3	
東京医科歯科			2	群馬県立女子				聖徳		1		東京農業	11	10	9
東京海洋		1	1	群馬県立県民健康科学	2		2	千葉科学		1		東京福祉	1	1	
東京外国語	3	4	4	高崎経済	4	9	7	千葉工業	6	1	3	東京薬科	3	1	8
東京学芸	1	2	2	前橋工科	2			帝京平成	2	1	1	東京理科	28	13	16
東京芸術	1			埼玉県立			1	青山学院	9	13	10	東邦	2	7	8
東京工業	1		1	千葉県立保健医療				亜細亜	2	2		東洋	26	20	24
東京農工	2	1	1	首都大学東京	6	4	3	大妻女子	2	3	5	日本	26	25	24
一橋	1		3	横浜市立	2	3	3	桜美林	2	2	3	日本医科		1	
横浜国立	6	7	3	新潟県立	2	4	3	学習院	1	4	3	日本歯科	1		2
上越教育	7	4	5	新潟県立看護		2	1	北里	8	8	10	日本獣医生命科学		1	
長岡技術科学				長岡造形	1		1	共立女子			1	日本女子	3	3	3
新潟	9	6	9	富山県立	2		1	杏林	4	6	4	日本体育	2	3	
富山	16	14	11	石川県立	2	1	1	慶應義塾	10	9	6	法政	33	27	29
金沢	15	19	11	金沢美術工芸	1			工学院	2	4	3	星薬科		1	3
福井	1		1	福井県立	1		1	国学院	7	6	9	武蔵	3	3	2
山梨	2	3	3	都留文科	3	3	2	国際基督教		1		武蔵野	3	4	2
信州	28	44	40	山梨県立	1			国士館	3	1	1	武蔵野美術	3	4	
岐阜		1		長野県看護	1	1		駒澤	7	13	7	明治	30	39	29
静岡	6	6	2	岐阜県立看護			1	実践女子	3	5	2	明治学院	8	10	11
愛知教育		1	1	岐阜薬科			2	芝浦工業	21	27	4	明治薬科	3	2	2
名古屋	4	3	4	静岡県立	1	1		順天堂	1	4		明星	6		1
名古屋工業		1		静岡文化芸術			1	上智	6	5	1	立教	10	11	20
三重	1	1	2	名古屋市立			1	昭和	2	1	2	早稲田	21	11	11
京都		2		滋賀県立				昭和女子	1		1	麻布	2		2
京都工芸繊維		1	1	大阪市立				昭和薬科	3	2	6	神奈川	1	6	3
大阪	2	4		大阪府立	1			女子美術		1		神奈川工科	1		1
大阪教育		1		神戸市外国語				成蹊	7	10	12	関東学院	4		2
神戸	1	1	1	兵庫県立			1	成城	2	5	4	相模女子		2	
奈良女子		1	1	広島市立			1	専修	9	8	7	フェリス学院	1	1	
奈良教育			1	公立大合計	34	31	32	創価	1		2	新潟医療福祉		2	1

合格者数は、現役・既卒生の合計です。



## 甲信越秋季大会で総合優勝

### ダンス班 全国大会部門は準優勝

私たちダンス班は、2016年度甲信越ダンスドリル秋季競技大会において、HIPHOP女子部門Large編成1位および総合優勝し、全国大会への切符を獲得しました。3年生が引退した後の新体制で臨んだ初めての大会であり、選曲・振り付け・衣装などすべて自分たちだけで作ることがとても不安でした。しかし、地区大会の結果は全国大会への大きな自信につながりました。全国大会に



甲信越ダンスドリルで総合優勝

向けて、秋季大会での反省を生かして個々のレベルを上げることになり力を入れました。いつも以上に練習はきつくなりましたが、全国入賞という高い目標を掲げて気持ちを高めることができました。全国大会では、部門準優勝という結果

### 全国大会に出場して

### 棋道班 相次ぎ全国大会に

昨年5月の県大会において準優勝し、8月に広島県で行われた全国大会に出場するも予選敗退。リベンジをかけて10月の県の新人戦に挑み、4位で再び切符を勝ち取って、2月に東京で行われた全国大会では19位で予選を通過し、決勝トーナメントに進みました。今年の3月には静岡で行われた選抜女子全国大会A級に出場しました。

1年前にはまるで想像できなかったところに自分がいると思うと、不思議な気持ちでいっぱいです。「たまたま運が良かっただけなんじゃないか、自分が選ばれた資格はあるのだろうか」と、悩んだ日もありました。でも、こうし

を残すことができました。努力が実を結び、目標を達成することができてうれしく思います。

夏には3年生にとって最後となるダンスドリル大会があります。冬の大会よりもさらに上を目指し、がんばっていききたいと思います。

ダンス班 班長

3年 小林晴香



広島県の全国大会に出場

て毎日将棋を指しながら目標に向かって努力していることが結果につながるので、1年たった今、改めて気づきました。

次の大会は私にとって最後の正念場です。これまで指導してくださった顧問の土屋先生に感謝し、日々まい進していきたいです。

2年 竹下真菜美

## サッカー班に三つの目標

### 一丸となって夏の大会に

上田高校サッカー班は主顧問の金井先生の指導のもと、主に上田高校の第二グラウンドで活動を行っています。上田高校は県内でも偏差値が上位の進学校であり、勉強に割く時間も多くなります。その限られた時間の中で、自分の進路を実現すること、長野県大会制覇、そして人として成長すること、の3つをサッカー班の目標にしています。冬の選手権県大会では、全国大会には一歩届かず、ベスト4という結果でした。今年はその先輩方の無念を晴らせるようチーム一丸となって夏の大会に臨みます。

3年 細谷耕太郎

仲間達と築き更にチームの絆を深めていきます。

今、自分達が不自由なく班活動に打ち込める環境、サッカー班に関わっている方々への感謝を忘れず、目標の達成に向かって、更に日々の活動を行っていききたいと思います。



東信大会で優勝



# 2016年度会務報告案

(2016年4月1日～2017年3月31日)

## ▼第55回総会・懇親会

2016年6月25日に如水会館で開催し、238人が参加。イベントとして「うさぎ追いつしー山極勝三郎物語」の映画プロデューサー永井正夫氏(62期)の講演とトロンボーン奏者奥村晃氏(89期)の演奏が行なわれた。

## ▼新年会

2017年1月19日に日本教育会館で開催し、例年を上回る108人が参加。イベントは塩野入清美さん(85期)のバイオリンと山岸麻悠美さん(101期)のピアノによるミニコンサートを楽しんだ。

## ▼常設委員会活動

IT推進委員会、若手会員対策実行委員会、学生会員の社会メディアビュー支援委員会、会員交流推進委員会、女性同窓生の会、編集委員会、以上6委員会について具体的な活動を行った。

## ▼次期役員候補選考委員会

2017年度総会での役員改選に向けて「次期役員候補選考委員会」を10月に立ち上げ、検討結果について4月の役員会・幹事会で答申を受けた。

## ▼会報

第92号を5月下旬に、第93号を12月下旬に発行。

## ▼年会費納入状況

年会費納入促進キャンペーンを2～3月で実施。(70期代は11月より先行)。対予算450千円増、対前年534千円増と大きな成果となった。

## ▼寄付金と広告収入

広告収入は対予算55千円の減、対前年35千円減となった。寄付金は対予算68千円減、対前年145千円とやや低調だった。

## ▼その他

母校の社会講座への講師派遣や首都圏フィールドワークでの企業や大学での研修を支援した。本部会員大会・各支部総会等に出席。

## 2017 年度会務計画案 (2017年4月1日～2018年3月31日)

### ▼第56回総会・懇親会

6月24日(土)に如水会館で開催。実行委員担当最年長期70期を中心に企画運営。

### ▼新年会

2018年1月18日(木)に日本教育会館で開催。

### ▼委員会活動

同窓会活動の充実・多様化。会員交流としてゴルフコンペ、やまびこ句会、赤松小三郎研究会、絵画同好会を開催及び女性同窓生の会も開催。

### ▼基金活用事業

総会への母校室内楽班招集費用補助や年会費納入促進活動支援に充当する。

### ▼会報

第94号を5月下旬に、第95号を12月下旬に発行。

### ▼母校・本部などとの交流

母校社会講座への講師派遣、入学式・卒業式への出席。本部会員大会や各支部総会への出席。

### ▼他団体との交流

長野県高校同窓会東京連合会や東信同窓連の運営に協力する。

## 2016 年度決算案 (2016年4月1日～2017年3月31日)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差額	科目	予算	決算	差額
前期繰越金	2,247,708	2,247,708	0	大会費	1,835,000	1,763,279	-71,721
大会会費収入	1,746,000	1,530,000	-216,000	大会報費	2,754,000	2,697,840	-56,160
会報広告料	1,000,000	945,000	-55,000	交通費	252,000	283,888	31,888
年会費収入	3,000,000	3,450,000	450,000	通信費	200,000	68,756	-131,244
会議費収入	673,000	729,000	56,000	会議費	914,000	844,568	-69,432
寄付金収入	600,000	531,712	-68,288	渉外費	224,000	195,782	-28,218
雑収入	0	58,500	58,500	印刷費	60,000	80,778	20,778
受取利息収入	0	10	10	事務費	820,000	833,981	13,981
基金より繰入	300,000	300,000	0	雑費	80,000	256,942	176,942
(小計)	7,319,000	7,544,222	225,222	委員会推進費	180,000	57,900	-122,100
(合計)	9,566,708	9,791,930	225,222	基金活用事業費	0	300,000	300,000
				(小計)	7,319,000	7,383,714	64,714
				次期繰越金	2,247,708	2,408,216	160,508
				(合計)	9,566,708	9,791,930	225,222

## 2017 年度予算案 (2017年4月1日～2018年3月31日)

収入の部				支出の部			
科目	2017年度予算	2016年度決算	増減	科目	2017年度予算	2016年度決算	増減
前期繰越金	2,408,216	2,247,708	160,508	大会費	1,780,000	1,763,279	16,721
大会会費収入	1,650,000	1,530,000	120,000	大会報費	2,700,000	2,697,840	2,160
会報広告料	1,000,000	945,000	55,000	交通費	300,000	283,888	16,112
年会費収入	3,000,000	3,450,000	-450,000	通信費	70,000	68,756	1,244
会議費収入	750,000	729,000	21,000	会議費	850,000	844,568	5,432
寄付金収入	600,000	531,712	68,288	渉外費	200,000	195,782	4,218
雑収入	0	58,500	-58,500	印刷費	80,000	80,778	-778
受取利息収入	0	10	-10	事務費	840,000	833,981	6,019
基金より繰入	300,000	300,000	0	雑費	80,000	256,942	-176,942
(小計)	7,300,000	7,544,222	-244,222	委員会推進費	100,000	57,900	42,100
(合計)	9,708,216	9,791,930	-83,714	基金活用事業費	300,000	300,000	0
				(小計)	7,300,000	7,383,714	-83,714
				次期繰越金	2,408,216	2,408,216	0
				(合計)	9,708,216	9,791,930	-83,714

## 運営基金 (2016年度 決算案)

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	10,500,000	0	0	10,500,000
同利息	801,821	2,234	300,000	503,855
合計	11,301,821	2,234	300,000	11,003,855

## 運営基金 (2017年度 予算案)

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	10,500,000	0	0	10,500,000
同利息	503,855	2,000	300,000	205,855
合計	11,003,855	2,000	300,000	10,705,855

## 一般会計・運営基金総括表 (2017.3.31現在)

科目		金額	科目		金額
定期預金	10,500,000		運営基金	11,003,855	
普通預金(定期利息用)	503,855				
郵便振替口座	739,965		次期繰越金	2,408,216	
普通預金	589,089				
普通預金	1,079,162				
合計	13,412,071			13,412,071	

定期預金/普通預金(定期利息用)：みずほ銀行 兜町支店  
郵便振替口座：日本橋郵便局  
普通預金：三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店  
普通預金：三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店



# 《年会費納入者一覧(2017年3月末現在)》

- ▶年会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。一覧は2016年度以降の年会費を納入された方です。
- ▶名前の後の数字は、その年度まで納入したことを示しています。(例：2017 = 2017年度分まで納入済み)
- ▶会報に同封の年会費の直近納入日、納入済み年度をご参照下さい。年度4月から満80歳を迎える期の会員は納入免除です。
- ▶過年度分未納の方は、さかのぼって納入する必要はありません。納めていただいた時点からカウントします。

\*お問い合わせ先：事務局(幹事長) 倉沢 裕まで  
 TEL : 090-3502-3646 E-mail : kurasawa\_hiroshi\_keyakidai@yahoo.co.jp

清水敏弘 2019	石塚洋一 2019	青木 淳 2020	成田邦夫 2019	【55期】	村山憲太 2018	丸山瑛一 2018	【35期】
清水幸雄 2017	井出政義 2017	赤池三男 2018	新沼惇雄 2018	青木幹男 2018	柳澤浩二 2016	村田 寛 2020	滝澤 正 2016
下里 剛 2017	内久根克彦 2018	荒井公雄 2016	松瀬勝雄 2016	萩光廣 2019	山崎達夫 2016	母袋博一 2016	【42期】
白井 透 2021	大日方勝利 2020	井沢 敬 2019	三井宣夫 2019	萩井恒雄 2018	山田武彦 2018	望月伸泰 2021	栗田裕夫 2019
関 一嘉 2019	尾崎晴夫 2020	伊東紀男 2017	宮坂 卓 2016	飯島慶三郎 2019	山本農夫彦 2017	柳沢 純 2019	【44 - 4期】
袖山 脩 2019	加藤 高 2016	伊東啓治 2018	宮島正和 2018	井上 馨 2018	横田武夫 2016	吉澤深二 2018	竹内秀彦 2023
高沢博行 2016	小林芳友 2018	伊藤文明 2019	村山 剛 2018	内堀真通彦 2017	渡辺百枝 2017		【45期】
鷹野芳機 2018	小林朋晃 2020	大井秀三郎 2018	柳澤安信 2017	大野忠雄 2016			森 茂 2016
竹内善尉 2019	小林英男 2019	大島仁士 2017	山極卓也 2018	荻原光夫 2017	【54期】	青木 功 2041	【46期】
竹倉征祠 2020	小林義典 2029	大日向寛毅 2018	横沢敏雄 2018	片岡恒夫 2019	石合正治 2016	赤池孝之 2016	出浦 仁 2017
田中良樹 2017	坂口茂夫 2018	片岡春雄 2017	横島庄治 2018	川上博美 2016	石井光春 2016	飯島孝一 2016	神林常規 2018
田中武夫 2020	櫻井資悦 2016	金子親頌 2018	依田幸雄 2018	木村和幸 2016	石原澄江 2016	飯塚和男 2016	宮沢 寿 2022
田中 節 2021	清水 和 2019	鎌原昭治 2020		沓掛勝利 2017	市河富弘 2017	石合正和 2016	【47期】
田中一穂 2020	清水侯博 2020	北野啓司 2019	【57期】	倉見英一 2018	井上順允 2016	和泉民人 2020	片山治夫 2019
田中俊郎 2020	関 和明 2019	北村尚巳 2016	青木周二 2019	黒岩了 2017	大矢憲明 2017	荻原静寿 2016	笹井 博 2020
塚田 晃 2020	関口勝子 2018	久保田達夫 2018	池田盛司 2017	小宮山忠彦 2016	荻原統夫 2017	古平伸吾 2019	田守正雄 2019
出嶋紀一郎 2016	関根克郎 2017	倉島義明 2018	伊藤紘二 2017	坂口宏明 2018	大日方 真 2017	小林武彦 2016	土屋 博 2020
戸塚武雄 2017	関本 桂子 2017	小池 晃 2021	宇賀神一雄 2017	坂口守夫 2018	河西秀夫 2019	小林俊彦 2018	三浦嘉治 2018
長崎 誠 2017	高橋謙夫 2016	神津 進 2020	白田茂二 2021	清水 勇 2019	菊島和宣 2017	小林孝典 2024	水野 純 2018
中島恭一 2017	武重昭蔵 2016	小島佳雄 2016	榎本金二 2020	清水好昭 2018	久昌貴代江 2017	柴田正人 2020	【48期】
中西敏男 2021	千野裕明 2018	小林和民 2016	大谷光弘 2019	杉原積雄 2018	倉掛文哉 2017	清水忠治 2016	春原 寛 2016
中西国隆 2019	土屋晴彦 2016	小林慶三 2018	尾尚和人 2020	滝沢克彦 2022	倉島 彰 2018	関 正利 2017	【49期】
沼形泰枝 2018	手塚博幸 2017	小山 泰 2021	加賀美欣二郎 2018	滝沢哲三 2017	黒岩千鶴子 2018	高橋たかち 2018	榎本秀雄 2020
羽毛田信 2020	常盤秀夫 2016	小山捷二 2019	神林英男 2017	田玉尚武 2017	黒川次郎 2017	高松健治 2016	小澤泰衛 2020
久田英保 2021	西沢正浩 2018	桜井兼三 2020	久保新一 2016	塚田忠夫 2018	呉 公一郎 2017	土屋義子 2019	久保利夫 2016
福岡 宣 2019	萩原重一 2021	桜井成樹 2020	桑原雄雄 2018	土屋 務 2016	神津勝重 2018	中村茂之 2016	堀内寅次 2018
古川 敦 2019	長谷川久二 2018	品川勇一 2019	小島吉男 2018	土屋英明 2018	小堺一雄 2017	藤井清彦 2016	松岡秀夫 2016
前田尚武 2019	羽田幸善 2022	清水博一 2016	小島士郎 2017	鶴見貞夫 2017	後藤人三 2018	古川 一 2026	松本初男 2020
松井石根 2017	樋口忠夫 2017	清水壽一 2017	小林 明 2020	遠山武彦 2016	小林勝利 2023	松崎義一 2017	宮坂 博 2019
松木 強 2020	堀部孝久 2017	城下 尚 2019	近藤郁雄 2018	長峯道明 2019	齊藤智己 2016	水出康雄 2016	小澤泰衛 2020
松林純夫 2020	本郷達郎 2020	関 徹 2016	近藤正輝 2018	長谷川善一 2018	坂口 守 2020	宮島廣人 2016	久保利夫 2016
丸山久勝 2019	町田克二 2017	高橋福幸 2017	清水康弘 2017	波田野 彰 2020	櫻井 敬 2020	森 浩一 2016	堀内寅次 2018
武藤義勝 2018	松井亮一 2019	滝沢信夫 2018	白倉憲二 2018	間島 巖 2016	関 正勝 2019	若林英鋭 2016	牧内泰道 2018
森田英明 2018	水出清仁 2019	手塚信康 2018	鈴木芳枝 2019	松尾 裕 2019	滝沢義信 2017		松岡秀夫 2016
両角 聡 2019	宮下博文 2016	手塚洋兵 2017	関 行裕 2018	宮入健二郎 2016	滝澤陸夫 2018	【53期】	松本初男 2020
矢嶋邦彦 2019	宮島健治 2016	寺島知恵子 2028	高木佳年 2021	宮島光男 2020	竹重節雄 2018	阿久津義雄 2016	宮坂 博 2019
安岡 襄 2022	森 嶺夫 2016	寺島紘士 2028	竹内 昭 2018	毛利義範 2018	田中嘉親 2030	安土忠男 2016	【50期】
柳沢 厚 2020	柳沢建夫 2019	中島秀忠 2017	田沢雄二郎 2017	柳沢郁政 2018	玉野敏雄 2016	飯島秀也 2017	上原健一 2018
山岸憲雄 2018	柳沢洋司 2016	中島勇司 2017	田村義昭 2020	和田 守 2021	田村 朗 2019	井澤 保 2017	尾台 久 2016
山岸文明 2023	柳澤喜明 2016	西澤益男 2016	土屋信雄 2019	【56期】	土屋勝俊 2018	井上眞人 2017	金井忠雄 2034
山本哲之 2025	山口元彦 2016	林 嘉市 2021	戸塚英雄 2016	赤尾信吉 2022	土屋晃一 2018	岩崎 涉 2017	尾崎俊朗 2017
渡辺達三 2016	山本政道 2017	星野 和俊 2018	中澤啓司 2018	飯高盛龍 2018	土屋重基 2018	大塚教夫 2016	掛川多美雄 2016
【61期】	【60期】	堀内 昭 2020	西尾紀一郎 2024	上原清治 2018	寺島重暉 2017	尾崎俊朗 2017	小川隆之 2016
新井袈裟光 2018	青柳偕行 2020	本田祥治 2020	野田晃弘 2017	内海章緒 2028	中島隆之 2016	懸川文夫 2018	中村一彦 2017
有坂猛三 2018	池田 清 2019	宮川克彦 2024	箱山 雍 2023	大塚明彦 2020	中村忠勝 2018	柏村孝行 2021	中村忠勝 2018
池田 稔 2019	池田孝蔵 2020	宮下秀久 2019	畑 勲 2020	大日方 昂 2016	成田崇宏 2017	小林忠夫 2016	小林乾泰 2018
石井茂雄 2021	池田孝茂 2017	宮下厚樹 2021	馬場健一 2018	笠原征夫 2019	橋田ちせ 2024	井澤 保 2017	小山哲雄 2017
市川五郎 2021	井上 茂 2017	宮島武源 2019	保科政男 2017	神津 進 2022	花房伸吉 2017	池田茂廣 2017	岩崎 涉 2017
市川武伸 2018	今井勇雄 2016	宮原清明 2020	細田 衛 2027	小平節夫 2019	馬場武彦 2018	塩野入 剛 2017	馬場雄二 2017
井出孝光 2019	上原惇子 2018	宮本忠昭 2016	堀 英毅 2018	小林英郷 2016	深町勝男 2018	杉浦醇一 2017	深町勝男 2018
井上 剛 2018	井出孝光 2017	百瀬和紀 2018	堀内 修 2022	坂田治三郎 2016	福田斎一 2017	須田武久 2016	福田斎一 2017
今井光信 2020	尾上朝子 2018	森 邦夫 2021	本田 健 2018	笹沢政道 2021	藤村延魚 2025	高木快雄 2016	藤村延魚 2025
上原勝二郎 2018	風間文彦 2021	矢嶋瑞夫 2020	松木 功 2027	関 勝久 2022	堀内木意 2017	中島 靖 2021	堀内木意 2017
内山澄孝 2016	北原英孝 2022	山岸宜公 2019	宮坂幸雄 2017	瀨下正利 2018	前田喜美子 2023	寺西 孝 2017	前田喜美子 2023
大草猛生 2022	山邊光一 2018	山邊光一 2018	宮下廣勝 2020	滝沢 仁 2016	松井平三 2023	中島 均 2016	松井平三 2023
大澤裕吉 2018	吉池正樹 2018	吉池千冬 2019	望月英明 2016	竹内 仁 2016	宮入裕夫 2017	服部聡一郎 2041	宮入裕夫 2017
大澤義隆 2017	吉池千冬 2019	依田康徳 2020	柳沢 孝 2021	立岩 環 2016	宮沢壮介 2016	半田義昭 2018	宮沢壮介 2016
荻原隆治 2020	依田康徳 2020	渡辺武彦 2022	横沢武久 2017	田村 功 2022	宮島 博 2016	半田喜章 2017	宮島 博 2016
奥村喜美子 2017	渡辺武彦 2022	【59期】	渡辺孝幸 2019	鳥居居次 2018	望月源治 2019	山邊一磨 2019	望月源治 2019
尾和正暉 2027	小松有也 2023	有賀勝雄 2021	渡辺静雄 2018	長崎哲夫 2018	柳澤 明 2016	堀内忠久 2026	柳澤 明 2016
加賀美徳行 2031	小宮山毅 2019	池田周次 2019	【58期】	中村 勉 2019	山崎茂幸 2017	増田隅雄 2017	山崎茂幸 2017
笠井徳爾 2022	小山比呂志 2016						
	櫻井修一 2018						
	塩川英世 2017						





田中篤志 2019	田中亜友実 2017	川口浩一 2020	馬場俊彦 2016	神村昌通 2021	坂口洋三 2018	轟 隆一 2020	小林一輝 2019
【101期】	中越陽子 2019	小林利巳 2016	早坂ゆかり 2017	岸 豊子 2020	清水直人 2016	長坂武見 2018	小林 順 2016
青木 史 2016	中島数晃 2020	重藤知夫 2018	堀内嗣浩 2020	黒澤太平 2017	竹内敏尚 2019	平田圭吾 2017	小林清隆 2017
【102期】	馬場久美子 2016	田玉智明 2018	松尾 弘 2020	神津富治男 2019	田村高志 2030	福島正明 2016	小林孝弘 2019
輿水理美 2017	【89期】	堀田きよみ 2017	松木富士子 2018	小松義明 2016	塚田文明 2016	福田礼子 2017	小牧秀子 2017
野呂安澄 2018	小林幸治 2019	長谷川浩 2016	丸山 修 2020	佐藤之俊 2017	土屋浩子 2016	船渡和男 2020	近藤 徹 2017
【103期】	関 祐一 2019	古谷由美子 2016	水沢 宏 2017	佐藤一男 2017	林 幸平 2016	保科健二 2019	白木一彦 2017
大谷真宙 2018	羽鳥紀子 2016	西沢知樹 2016	門司靖子 2020	竹鼻伸一 2016	宮下研也 2016	村田耕作 2017	杉崎経雄 2019
小岩井聡美 2017	【90期】	箕輪博康 2016	柳原雅子 2016	鳥居圭子 2018	柳沢香枝 2017	矢嶋陽介 2016	高木公彦 2018
塩入詩織 2016	飯田茂幸 2019	室賀郁夫 2016	山本雅人 2020	柳沢宗男 2017	依田 研 2017	矢島基美 2023	高木 繁 2023
竹村淳一 2020	小山猛行 2016	森いずみ 2018	両澤克彦 2016	渡辺 毅 2020	【75期】	依田昌樹 2017	竹内 繁 2016
古市和也 2017	佐藤一道 2018	【83期】	六川明子 2016	【78期】	赤羽秀郎 2018	渡邊温子 2020	茅野昌義 2025
水沢聡志 2017	鈴木 礼 2021	五十嵐恵子 2016	若林勇文 2020	五十嵐紀元 2020	一之瀬康利 2017	【73期】	中沢庄平 2024
師川紘一 2016	中村妙子 2025	内川 智 2016	【80期】	一杉恵理子 2017	梅原弘文 2020	青木利之 2020	中村一夫 2017
屋代 有 2021	【91期】	榎本かおる 2018	會田信子 2031	内田邦子 2024	岡部昭彦 2016	青木健一 2016	長谷川敏雄 2019
山崎咲保里 2021	滝沢綾子 2019	大野聡子 2016	新井晶子 2016	鶴殿理枝 2017	勝山博子 2016	阿部直彦 2016	伏見則幸 2016
【104期】	西入 聖 2020	尾添静子 2019	飯塚順子 2016	倉島一喜 2016	川畑久仁子 2017	石坂敦子 2016	増田尚紀 2020
岩田菜里子 2018	【92期】	倉島茂樹 2021	松沢裕美 2019	倉島裕美 2019	小泉行徳 2018	大久保政男 2018	望月亮子 2022
川合健治 2020	植松真弓 2017	甲田輝久 2017	石黒久仁子 2017	河野えり子 2021	小林正宏 2019	尾谷通久 2020	柳沢幸夫 2023
佐藤英剛 2016	小山 勇 2016	竹内延彦 2016	久保山和彦 2020	下形悦章 2019	関口徹雄 2017	掛川幸則 2025	吉池 豊 2018
清水文隆 2017	【95期】	藤澤賢治 2016	桜井規喜 2016	竹花真理子 2017	大工原 潤 2018	川上幸男 2019	若林典雄 2017
寺島亞希 2022	荻原雅史 2016	松沢 厚 2016	鈴木巳季 2020	田村理恵 2020	滝沢正登 2019	河野嘉子 2019	和久津智恵子 2020
古澤 拳 2016	橋本清香 2017	宮島克仁 2016	龍野和徳 2017	根本昭子 2018	塚田勝彦 2018	榎川良和 2020	【72期】
水野高夫 2017	【96期】	【84期】	谷川博幸 2018	吉田和子 2019	辻 明美 2016	神津秀章 2017	青沼 泉 2016
【106期】	青木康史 2016	児玉直美 2020	中沢尚之 2019	渡邊 博 2020	樋沢克彦 2019	小須田道彦 2020	浅沼 徹 2020
堀 淳志 2016	関 隆臣 2016	清水昭彦 2016	中野健治 2023	【79期】	樋田成人 2016	小林克彦 2020	伊藤千瑞子 2016
【107期】	【97期】	吉池 仁 2021	西谷江美 2019	井出浩一 2018	平林一央 2016	駒津和彦 2017	今井一郎 2018
西本英里子 2018	津島葉子 2016	【85期】	長谷川剛 2018	今井 明 2050	丸山 誓 2016	塩入 修 2018	岩崎裕治 2016
【108期】	依田恵美子 2019	内田久美子 2017	花井克之 2018	荻原 貴 2020	水無瀬 実 2020	須貝 博 2016	榎本美智子 2016
中村祐輝 2019	【98期】	荻原松美 2017	花岡 健 2019	原 久美 2022	宮島省吾 2018	関 久仁彦 2020	奥山利幸 2020
【110期】	甲田恵利 2016	尾和正登 2016	原 久美 2022	長田敦子 2016	森 淳夫 2016	土屋秀俊 2016	金子康志 2016
草川竜也 2019	宮澤慶行 2020	春日一浩 2017	宮原博美 2016	黒坂 淳 2017	柳沢幸治 2017	鶴沢良平 2016	金子恒彦 2020
長島有理 2018	【99期】	近藤弘司 2016	柳沢孝之 2016	小松純子 2016	横田光幸 2020	橋爪宏達 2017	川崎とみ子 2018
【113期】	窪田健志 2017	疋田康二 2016	【81期】	坂田尚美 2017	和氣寿子 2016	橋爪尚子 2017	北沢 豪 2020
川合遥香 2016	鈴木有子 2017	【86期】	金井教子 2020	坂田英生 2016	渡邊聡明 2022	橋詰富博 2017	倉沢 進 2020
関 拓海 2020	塚田 学 2019	太田 仁 2016	児玉俊一 2016	清水雄至 2020	【76期】	福内 敦 2019	黒崎純一 2016
【114期】	永井洋平 2022	佐藤美那子 2017	禰原 誠 2017	高寺利行 2016	金井一正 2020	藤木和彦 2020	氣田夏子 2017
出澤一晃 2017	宮澤陽介 2016	関 良基 2018	坂口善樹 2021	竹内智子 2016	小島 玲 2017	藤澤市郎 2018	小林正寛 2016
林 奈南 2016	矢島好太郎 2019	三好英次 2016	坂下宗昭 2019	竹鼻ゆかり 2016	佐藤美恵子 2019	堀内秀雄 2019	小林正典 2016
渡辺敏央 2020	渡辺敏央 2020	吉池有司 2016	高橋登美恵 2018	鶯澤光晴 2017	柴崎由美子 2018	前田昇三 2019	小宮山修邦 2018
【100期】	小池伸太郎 2016	田中万盛 2020	田中万盛 2020	戸田有一 2017	清水順三 2018	宮崎馨子 2016	佐藤達成 2016
滝澤成晃 2018	滝澤成晃 2018	戸島俊一 2020	戸島由香 2016	芹澤雄二 2019	芹澤雄二 2019	宮下克彦 2017	佐藤哲夫 2016
【87期】	上沢美咲 2018	永田優子 2016	仲村久美 2020	高池裕子 2019	柳沢和也 2017	柳沢昌行 2016	関 博明 2016
【88期】	北村玲子 2020	服部みどり 2018	中村憲治 2016	土屋久幸 2016	【74期】	【77期】	関 雄二 2016
池田剛生 2018	滝澤味木子 2017	保科彰治 2018	梨子田雅直 2016	鳴沢真一 2016	鮫嶋俊樹 2016	押金 勉 2016	滝沢秀彦 2016
【82期】	藤巻恵理 2016	毛利元晶 2017	西澤澄雄 2016	広田徳明 2018	石塚二郎 2018	【75期】	田中 誠 2032
井出 智 2016	松本博文 2016	横間正人 2017	西沢 尚 2016	福井正彦 2027	大平貴臣 2021	【76期】	小林正寛 2016
加藤民幸 2017	【88期】	四方 ゆかり 2017	根岸輝美子 2020	堀籠秀直 2017	萩原久俊 2025	【77期】	小宮山修邦 2018
【89期】	池田剛生 2018	【82期】	根岸 聡 2020	柳沢玲一郎 2021	土屋 清 2018	【78期】	佐藤哲夫 2016
【90期】	【90期】	【83期】	野口克哉 2017	【79期】	川村 真 2017	【79期】	関 博明 2016
【91期】	【91期】	【84期】	花岡和道 2017	【80期】	小林孝寛 2018	【80期】	関 雄二 2016
【92期】	【92期】	【85期】	【81期】	【81期】	小宮山伸之 2019	【81期】	滝沢秀彦 2016
【93期】	【93期】	【86期】	【82期】	【82期】	【82期】	【82期】	田中 誠 2032
【94期】	【94期】	【87期】	【83期】	【83期】	【83期】	【83期】	田村順一 2020
【95期】	【95期】	【88期】	【84期】	【84期】	【84期】	【84期】	塚原三喜夫 2016
【96期】	【96期】	【85期】	【85期】	【85期】	【85期】	【85期】	土屋 清 2018
【97期】	【97期】	【86期】	【86期】	【86期】	【86期】	【86期】	土屋雅央 2016
【98期】	【98期】	【87期】	【87期】	【87期】	【87期】	【87期】	寺嶋正明 2024
【99期】	【99期】	【88期】	【88期】	【88期】	【88期】	【88期】	戸塚雅章 2016
【100期】	【100期】	【89期】	【89期】	【89期】	【89期】	【89期】	

寄付者 / 寄付グループ (2016年10月1日~2017年3月31日)

ご協力ありがとうございました!

期	氏名	金額(円)	51	保坂 利勝	2,000	58	寺島 知恵子	10,000	64	小林 武男	4,000
42	増田 官太郎	2,000	52	小林 孝典	5,000	59	小林 朋晃	2,000	65	上原 昇	8,000
44-4	中村 司	3,000	52	関 順一郎	10,000	60	白井 透	5,000	66	清水 通男	5,000
46	清水 巻郎	2,000	53	大塚 教夫	2,000	60	日置 勇二	10,000	72	奥山 利幸	6,000
48	塚田 正直	5,000	53	柳沢 修二	2,000	61	滝澤 進	1,000	73	駒津 和彦	1,000
48	峯村 千徳	2,000	54	荻原 統夫	3,000	62	秋田 勇	10,000	75	森 淳夫	8,000
48	吉村 功	2,000	55	坂口 守夫	4,000	62	荒井 利重	1,000	80	會田 信子	12,051
49	大石 和夫	2,000	55	土屋 務	2,000	62	小山 平六	10,000	81	毛利 元晶	3,000
49	永井 俊夫	2,000	56	笹沢 政道	2,000	62	高梨 奉男	20,000		合計	188,051
50	翠川 勲	2,000	57	小林 明	5,000	62	田島 善光	2,000			
50	山田 秀昭	2,000	57	畑 勲	4,000	62	松井 由美	5,000			



# 会員短信

新年会の出欠はがきより

## 38期 岩下運雄

今年は96歳になります。足腰はだいぶ弱りましたがゴルフはしています。

## 43期 清水雅夫

40〜50代の名前は逐次消えてゆき寂しく思っています。不動の心で対処します。

## 44〜5期 手塚敬一

「若き日の想いは宝、余生充つ」卒寿過ぎ、今ごろになって「今日こそは、明日にしてはで年が暮れ」。若き同窓生よ、若壮期、思い切り頑張られよ！脚腰の痛み激しいが、上田中学、海軍兵学校時代や会社生活同輩との思い出を宝にオリンピックまで生きたい。

## 44〜5期 柳澤 廣

歩行が困難のため残念ながら欠席いたします。ご盛会を祈っております

## 44〜4期 中村 強

71年前の卒業式は44期4年生のみの卒業式でした。戦争中だったので勉強もしないで卒業でした。その責任は国にあるのですがなんの手助けもありませんでした。今は老齢化の波の中でなんとか生きています。年金暮らしもなかなか

大変です。脚、腰が不自由のため今は生きていくだけの人生で今の政権には反対しながら新しい世の中にしたいと思ひ頑張っているところです。

## 50期 尾台 久

昔真田の城のあと… 真田丸を見て上田に行きたくなつたが外出は無理の体になりました。私は佐久の出身です。(佐久大学の)堀内学長室に行きたいが残念です。

## 51期 小林 貴一

バレー部、竹内理三氏と同期です。理三氏の兄アツシさん(故人)と前衛を組んで活躍しました。思い出は忘れません。

## 51期 保坂利勝

身内に不幸が生じ、本当に残念ですが出席できません。今年も同窓生のご健康と安全を祈ります。

## 51期 内久根孝一

「囲碁を小・中学校の正課」の署名運動を全国的に展開し115、687人集め、12月22日、松野文部科学大臣に直接手渡し、陳情をしてまいりました。

## 51期 黒川嘉郎

例年のように1月初旬に初漕会があり、今年のボートが始まるが、

5月中旬のマスターズ大会に80歳以上のエイトに出漕するため、昨年11月から同窓の仲間と優勝を期し練習を始めている。

## 51期 丸山 瑛一

赤松小三郎研究会の関良基さんの近作「赤松小三郎ともう一つの明治維新」は名著です。同窓生にもぜひ読んでほしいと思います。

## 53期 小林 乾泰

元氣維持の悪戦苦闘中ですが、東芝合唱団を第1回以来何とか続けており、16年は9月の定演(年一回)で難曲パッハの口短調ミサを、12月にはベートーベンの第九演奏会を東芝オケと共演で終らせ、指導の先生やプロのソリスト方からも珍しく褒められ、一息ついているところです。

## 54期 深町 勝男

現在、体調は良好です。オーバー75歳のサッカーを楽しんでいます。

## 54期 倉島 彰

所属している合唱団の練習日ですが、同窓会新年会が夕刻からなので出席できません。

## 55期 土屋 務

山極勝三郎博士の映画を見ました。感動しました。

## 58期 寺島 知恵子

新年会、OGお二人の演奏を楽

**Outsourcingの知識集団**  
**株式会社 fellow**  
 取締役社長 古畑克巳 (69期)  
 (公認会計士)  
 東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号  
 TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005  
<http://www16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html>

お客様に夢を 社員に夢を 地域に夢を  
 ウエマツヤ  
 別所温泉 一人旅の宿 **上松屋** 心の自由劇場 HEART THEATER  
 社長 倉沢 章 常務 倉沢 裕 (69期)  
 信州 / 別所温泉・政府登録国際観光旅館  
 〒 386-1431 長野県上田市別所温泉 1628 番地  
 TEL.0268-38-2300 FAX.0268-38-8501

**IT技術者募集中**  
**システム技研株式会社**  
 代表取締役 清水 通男 (66期)  
 〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-1 サンフジビル 5F  
 TEL (03)5272-8830 FAX (03)5272-8836  
 URL <http://www.s-giken.com>

**芝パーククリニック**  
 日本人間ドック学会  
 「人間ドック健診施設機能評価」認定施設  
 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1  
 芝パークビル A 館 2 階  
 TEL 03-3434-4485 FAX 03-3434-4007  
<http://www.shibapark-clinic.jp>



しみにしています。会報は同窓会、同窓生の動静、母校の生徒たちの今を伝え、写真、広告の小さなカットに至るまで、メッセージを汲み取れるものばかり。ペーパーレス志向の時代にあつて、これこそ「わたしたちのペーパー」ですよね！

**58期 青木 淳**

今年いっぱい現役を引退する予定です。

**58期 山邊光一**

昨年後期高齢者入りし、松尾倶楽部幹事を年末に辞めました。若い人たちに松尾倶楽部への入会をよろしく願います。

**60期 北村友和**

高齢者の仲間入りをしたと思いきや既に3年過ぎ、もはや後期高齢者にならんとす！昨年から某企業でサラリーマンの返り咲きとなつて監査役をしております。体には充分気を付けている心算！多少ガタが来ております。

**60期 小山比呂志**

14年発足しました松奏会(上田高校吹奏楽団OB/OG会)は昨年10月2日現役生も加わつて「吹奏楽を楽しむ会」を開催しました。約100人の演奏で素晴らしいひとときを楽しみました。

**60期 塚田 晃**

1年が1日のごとく感ずる年齢

となりましたが頑張つております。

**62期 岩井重一**

高梨会長はじめ執行部の皆様のご尽力に感謝申し上げます。同期の永井プロデューサーの製作による「うさぎ追いつし」の映画を鑑賞し、感動いたしました。

**62期 甲田充彦**

小さな大学の教員養成のマネジメントをしています。終身顧問として、生涯現役でがんばります。盛会を祈ります。

**62期 富田光明**

一月展の初日であり、残念ですが参加できません。皆さまによるしくお伝え下さい。

**62期 土屋郁夫**

上田高校関東同窓会はずいぶん久しぶりの出席になります(40年以上前)。

**62期 秋田 勇**

1975(昭和50)年創業以来42年にわたり経営してきた(株)トラベルアイを昨年末で廃業いたしました。これからは第二の人生を楽しみたいと思っています。

**62期 片山隆行**

永井君プロデューサーの「うさぎ追いつし」を観て感動しました。皆でこの映画の広がりPRしましょう。

**62期 高梨奉男**

新年会の音楽が楽しみです。母校OB/OGは文系、理系 多士 濟々ですね。

**62期 柳澤敏雄**

みなさん松尾倶楽部の例会にいらつしやいませんか。ニクソンシヨック直後の71年、48期の方々が集まって企業研究や情報交換をした会から発展して、今もユニークな講師を招いての講演会、工場見学など続けています。現役で頑張る世代の方々にこそ聞いてほしい、見てほしい役に立つ情報がいっぱいの会です。

**63期 西澤文昭**

公益財団法人フランス語教育振興協会の理事長に就き、フランス語の普及に努めています。

**64期 島田彰男**

知的障がい者のグループホームの運営の傍ら、昨年12月から民生児童委員活動に携わっています。

**66期 柳澤公雄**

先般、妻が亡くなり、喪に服しています。年々歳々花相似たり、年々歳々人同じからず、を実感する日々です。妻の分まで元気に生きようと思えます。

**67期 小山正樹**

仕事の都合で出席できなくなりました。お役に立てず申し訳ありません。

**71期 小林秀一**

昨年9月から税理士・行政書士事務所を開業しました。

**72期 依田昌樹**

当日仕事でなかなかかけつけられません。夏の総会を楽しみにしております。

### 土屋法律事務所

東京都港区虎ノ門1丁目1番15号  
三田ビル3階 (〒105-0001)  
TEL 03-3580-8588  
FAX 03-3539-7057

弁護士 土屋耕太郎 (68期)

土屋綜合法律事務所  
弁護士 土屋 文男 (69期)  
〒102-10073  
千代田区九段北1-3-13  
九段下東急真サクラビル4階・8階  
TEL03(3512)0211  
TEL03(3512)0211  
FAX03(3512)0214

### ゴルフ同好会に参加しませんか!

毎年、春と秋にゴルフコンペを開催  
母校の先輩・後輩との新しい交流が生まれます  
次回コンペは10月23日(月)船橋カントリー倶楽部  
新規参加者 大歓迎 ぜひご連絡ください

【ゴルフ同好会幹事代表】 古畑克巳 (69期)  
TEL 090-6042-0566 cpafuruh@tky.3web.ne.jp

### 赤松小三郎研究会 <会員募集中>

関東同窓会の同好会で、偶数月の第三火曜日  
18:30~20:30に例会開催中!!  
もはや赤松小三郎を語らずして  
幕末・明治維新を語ることはできない!

<会長> 丸山瑛一(51期)  
<連絡先> 研究会事務局 荻原貴(79期) 090-3517-9011  
事務局長 小山平六(62期) kannazuki-6318@kxb.biglobe.ne.jp



昨年7月、8年ぶりに富士通に  
戻りました。嘱託の身分ではあり  
ますが、職責も課せられ、多忙な  
毎日を送っています。

**74期 小宮山伸之**

あいにく仕事関係の新年会と重  
なっていました。また、お手  
伝いさせていただきませす。

**75期 樋田成人**

自らの特許製品「博士のIQパ  
ズル」小学生ヒット商品の経験か  
ら、特許を基に事業を開始される  
方を支援するため、弁理士として

特許事務所を開業しました。ライセ  
ンス支援、資金支援、マーケット支  
援など他の企業と連携してトータル  
コンサルタント支援致します。

**79期 西澤澄雄**

新しい職場に移ってから3か月  
過ぎました。いろいろと勉強にな  
ることが多いです。

**75期 一之瀬康利**

趣味でギター演奏（JPOP）や  
バンドなどの音楽活動をしていま  
す。音楽が好きなら、ぜひご連絡く  
ださい。一緒に音楽活動しましょう。

**79期 萩原 貴**

79期の皆さん、今年も総会でお会  
いできることを楽しみにしていま  
す。

**79期 井出浩一**

今後も母校と故郷のことを、見  
守りご支援できることをしていき  
たいと思っております。

**80期 久保山和彦**

現在、日本体育大学 保健医療  
学部勤務しております。

**宮原安春さんを悼む**

小山平六（62期）



1月20日、  
宮原安春氏（58  
期）が亡くなら  
れました。以前  
から体調が思わしくないと入院さ  
れておられたことがありましたの  
で、今回もしばらくして退院され  
るものと思っておりましたが、突  
然に帰らぬ人となってしまいました  
たことに驚きました。

ノンフィクション作家としての  
ご著書には「祈り 美智子皇后」、  
「神谷美恵子 聖なる声」、「軽井  
沢物語」などがあります。

また、関東同窓会の赤松小三  
郎研究会では、埋もれていた文書

を掘り起こしていただいたほか、  
研究会の進め方へのご助言をいた  
だくなど、研究会のけん引役とし  
て多くのご教示を賜りました。

さらに、新聞業界での幅広い  
人脈を通し、研究会主催の講演会  
案内を新聞各紙に掲載していただ  
きました。おかげさまで多くの方  
にご参加いただけました。

弱者の味方であり、後輩に対し  
ても大変思いやりがあるお方でし  
た。まだ教えていただきたいこと  
がたくさんありましたのに、それ  
もかなわず大変残念です。謹んで  
ご冥福をお祈り申し上げます。  
（辞世）

さらしなの満月凍てす  
風となれ

さらしなの満月凍てす  
風となれ

**99期 窪田健志**

数年おきにオーケストラでの演  
奏の他、自主公演のリサイタルな  
ど行なっています。16年秋に名古  
屋で行ったソロリサイタルが「名  
古屋市民芸術祭芸術祭賞（大賞）」  
を受賞しました。これからもさま  
ざまな打楽器の魅力を探求・発信  
していく所存です。

**103期 大谷真由**

1月2日に103期同期会があ  
り恩師、同期生が総勢99人集まり  
ました。懐かしい友人たちにご会  
えて良いお正月を迎えることができ  
ました。

**訃報**

心よりお悔やみ申し上げます

期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日
34	柳澤 太郎	2016年11月26日	49	新井 通夫	2016年10月2日	58	仁平 光義	2016年12月19日
38	峯村 秀男	2016年11月21日	51	柳沢 五郎	2016年8月	58	宮原 安春	2017年1月20日
41	中澤 全一	2016年1月	52	関 順一郎	2016年10月22日	72	尾島 将之	2013年
47	深井 明爾	2016年9月	52	田口修三郎	2016年9月12日			

**編集後記**

編集長として最後の号に  
なった。余裕をもって終わ  
るはずだったが、4月下旬  
の日曜日、仕事を終えて帰  
る途中、会社の近くで転倒  
して腰を痛めてしまった。救急車  
で運ばれた病院で腕の傷を縫って  
もらい、迎えに来た家人とともに、  
タクシーで帰宅した▼初めのうち  
は原稿の処理もできたが、やがて  
ベッドで体を動かすこともできな  
いほど痛みがひどくなり、レント  
ゲンを撮り直したところ、腰の骨  
が折れていた▼痛みでPC作業も  
できず、一部のページは印刷業者  
にお願いすることにした。費用も  
かかり、おわびのしようもない。  
その後、レイアウトの終わったペ  
ージをすべて消してしまう事故も  
あり、一時は予定した時期の発行  
断念も覚悟したが、幹事長に骨を  
折っていただき発行のめどがつい  
た▼次期編集長は69期の本村龍生  
さんをお願いすることができた。  
昨年北海道の新聞社を卒業、東京  
に戻られた。お願いしたところ快  
く引き受けていただいた。一昨年  
に北海道同窓会ができたとき、会  
報創刊号の編集を担当した経験の  
持ち主だ。皆さま、3年間ご協力  
ありがとうございました。

松本哲夫



## 駐マラウイ大使柳沢香枝さん（74期）



天皇陛下の信任状をマラウイ共和国の大統領にお渡しした日に

アフリカ大陸の南部にある、南北に細長い内陸国。それが現在、私が大使として赴任中の国、マラウイである。大学・大学院を通じて中国語や中国研究を専攻した関係もあり、これまでの職場であった国際協力機構（JICA）では、中国から中央アジアを経てコーカサスに至るユーラシア大陸を主な仕事の場にしていた。特別な愛着があるその地域から離れることに寂しさはあったが、来てみれば、「アフリカも、また楽し」である。

マラウイは、湖と丘陵と山々からなる国であり、雨期には圧倒的な勢いで国土が緑に変わる。気候は穏やかで、夏でも朝晩は涼しく爽やかだ。1964年の独立以来1度も内戦を経験していない平和国家であり、治安も比較的良好い。

アフリカ南部のマラウイ共和国で、昨年12月から大使を務めている柳沢香枝さん（74期）に着任後間もないマラウイを紹介していただく。柳沢さんは小諸市出身。高校教師の父親が上田高校で数学を教えたことがあり、2歳年上の姉も同窓生（72期）で母校との縁が深い。東京外国語大学で中国語を学んだ後、国際協力機構（JICA）に入り、25歳で念願の中国勤務が実現。ユーラシア大陸が主な仕事の間だったが、同機構理事を最後に大使に転身した。現地では青年海外協力隊で活動する母校同窓生との出会いもあったという。

反面、国民の生活は厳しい。慢性的な電力不足、水不足に加え、学校も、病院も、あらゆるものが不足している。農業もお天気頼みで、今年の干ばつでは国民の3分の1以上が飢えにひんしたとされている。特に地方部の生活は、マラウイ人自身が「21世紀とはとても思えない」と言うほどだ。

このため、マラウイと日本との関係も、経済協力（援助）が中心であり、JICA出身の人間が大使になるには最適な国だと多くの人から言われる。実際、この国の将来を考えるには、これまでの経験と知識を総動員する必要があると感じている。

もちろん大使の役割はそれだけではない。マラウイの人々に日本を知ってもらい、またマラウイとの関係を深めようとしている日本人や企業を応援するのも重要な務めだ。

国民間の交流の最前線にいるのは青年海外協力隊員だ。マラウイは世界の中で最も多くの協力隊員を受け入れてきた国

であるが、うれしいことに、現在活動中の隊員の中には上田高校同窓生の樋村淳平氏（102期）もいる。樋村隊員は、北部のチャンピラ村で、住民の生計向上のため、水の確保や換金作物の価格安



青年海外協力隊員の樋村淳平さん

定、収入源の多角化などに取り組んでいる。当初は住民との価値観や考え方の違いに憤りを覚えることもあったが、1年半たった今では、「違い」を楽しめるようになったという。マラウイでの経験が樋村氏の今後の糧となることを期待したい。

現在アフリカ大陸の34カ国に日本大使館があるが、女性大使は私ただ1人だ。が、マラウイにいとそれが特別とは思えないほど、各国の女性が大使や国際機関の代表として活躍している。感心するのは、彼女たちが皆、とてもおしゃれなことだ。私はこれまで未知の仕事、未知の国を前にした時に、とりあえず前に踏み出してみることでここまで来たが、他の女性たちも同じような気持ちで、しなやかにキャリアを築いてきたのかな、と想像している。

柳沢 香枝（74期）



食糧支援の現場を視察